

平成24年版
消 防 年 報

小野市消防本部

平成 2 5 年刊行

はじめに

この年報は、平成24年中における小野市消防の主な消防事情について収録し、今後の消防執務の参考に資するとともに、本市消防行政を広く一般に紹介し、ご理解いただく一翼になれば幸いと編集したものです。

皆様にご高覧のうえ、小野市消防行政へのご理解を賜り、基礎資料としてご活用いただければ幸いに存じます。

なお、火災、救急、救助は暦年、その他の必要な資料については、当該表に年月日を記載いたしました。

平成25年7月

小野市消防本部

消防訓

我々消防人は

ゆたかな心たゆまぬ努力を基本として

規律を守り

心身を鍛え

教養を高め

誇りを持って使命を達成しよう

自治体消防制度四十周年記念

昭和六十三年三月七日制定

小野市消防本部

目次

□ 小野市の概要	1
□ 一目統計	2
□ 管轄区域・消防機関配置図	3
□ 消防庁舎の概要	4
□ 小野消防の現況	4
□ 小野市の平均	4
□ 小野市消防本部の組織	5
□ 小野消防の推移	6

【総 務】

□ 予算の内訳・前年度比較	7
□ 消防職員の表彰等状況	7
□ 消防職員年齢別状況	8
□ 消防職員の学校教育状況	9
□ 消防職員の配置状況	10
□ 消防力の現勢	10
□ 消防職員の免許・資格所有状況	11
□ 平成24年度消防施設整備事業	12

【予 防】

□ 消防用設備等設置状況	13
□ 防火対象物の状況	14
□ 月別・地区別建築同意状況	15
□ 用途・工事別建築同意状況	15

□ 各種届出指示状況	16
□ 一般家庭・高齢者（独居） 家庭の防火診断実施状況	16
□ 中高層建築物等状況	16
□ 危険物施設状況	17
□ 許可・完成検査・承認数状況	17
□ 危険物規制事務処理状況	18
□ 危険物施設立入検査状況	18
□ 過去5年間の危険物施設数 （完成検査済）状況	19
□ 手数料収入額状況	19
□ 県委譲事務処理状況	19
□ 防火防災組織の状況	20

【消 防】

□ 平成24年火災概要	21
□ 火災損害状況	22
□ 地区別火災概要	22
□ 過去10年間の火災概要	23
□ 火災状況前年比較	24
□ 月別火災発生状況	25
□ 時間別火災発生状況・ 曜日別火災発生状況	26
□ 地区別火災発生状況 地区別火災損害額状況	27
□ 出火原因別状況	28

□ 建物用途別火災発生状況 曜日・月別・四季別火災発生状況	29
□ 地区別火災発生状況全体図	30
□ 消防水利状況	31
□ 過去10年間の降雨量	31
□ 消防機械器具保有状況	32 ～ 33
□ 消防車両一覧表	34
□ 消防署出動状況	35
□ 小野市火災予防条例に関する届出状況	35

【救急・救助】

□ 平成24年救急概要	36
□ 救急出場件数	36
□ 搬送人員状況	37
□ 年齢・性別搬送人員比較	38
□ 救急所要時間状況	39
□ 事故種別でみる地域別 搬送先医療機関の搬送傷病者数	40
□ 急病件数比較	40
□ 急病にかかる疾病分類別傷病程度	40
□ 応急処置・救命処置実施状況	41
□ 平成24年救助概要	42

【管 制】

□ 消防通信系統図	43
□ 平成24年中の受信状況について	44

□ 総出動指令状況	44
□ 総覚知件数	45
□ 覚知別受信状況	46 ～ 47
□ 医療機関別交渉状況及び収容状況	48
□ 休日病院問合せ状況	49
□ テレホンサービス利用状況	49
□ 火災発生に伴う問合せ	49
□ 消防・救急業務用無線局一覧	50

【消防団】

□ 消防団組織	51
□ 平成24年度消防団行事	52
□ 消防力の現況	52
□ 消防団員出動状況	53
□ 消防団員の在職年数状況	53
□ 年齢別消防団員数	54
□ 消防団員等公務災害発生状況	55
□ 消防団表彰状況	55
□ 消防自動車の現況	56
□ 小野市消防の沿革	57 ～ 61
□ 消防応援協定の締結状況	62

小野市の概要

小野市は、東播磨地域のほぼ中央に位置し、東経134度56分、北緯34度50分の地点にあります。市の面積は93.84km²で、東西に11.8km、南北に11.2kmの広がりを持ち、東と北は加東市、西は加西市、南は三木市及び加古川市にそれぞれ接しています。

小野市内の大部分は平地で、西南端の一部に老年期初期の山地があり、市域の西よりを県下最大の流域を持つ加古川が北から南へ流れ、左岸には河岸段丘が発達しています。臨海部に比べると内陸性であるが、瀬戸内式気候に属し、温暖で暮らしやすい気候であります。

年間降水量は、平均約1,200mmで全国的にみても相当少ない値となっています。

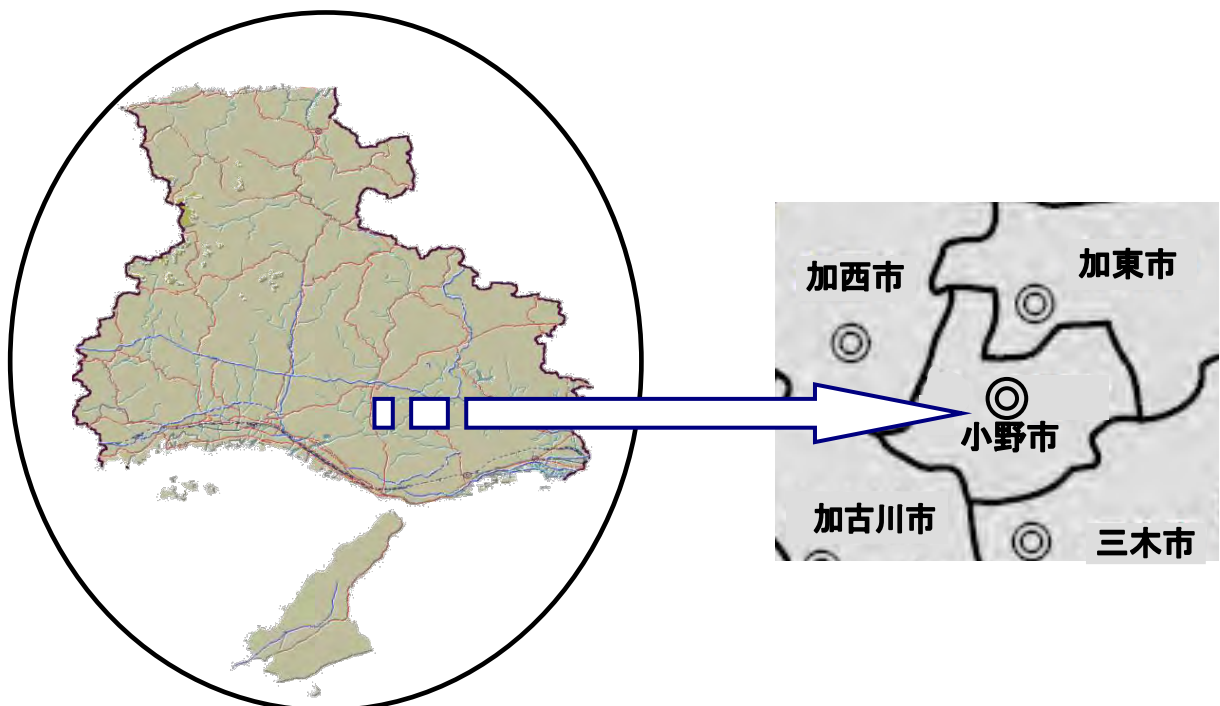
小野市は、古来から加古川中流域の文化の中心部として栄え、鋏、鎌、包丁、剃刀などの家庭刃物や「播州そろばん」などの伝統工芸品を生み出してきました。

この伝統技術は、時代の変遷とともに幾多の改良を重ねながら、今も伝統が息づく工匠の街として小野の金物や木工工芸品に受け継がれています。

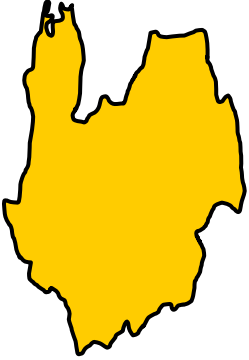
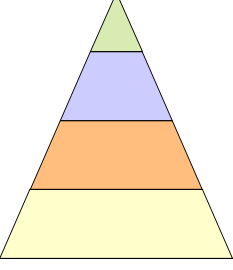
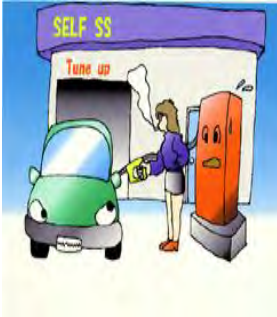
近年、小野市は、中国自動車道や山陽自動車道の進捗にあわせて、都市基盤の整備が一段と進むとともに、先端技術・高度組立産業の導入が図られ、伝統的特産工業と一体化した工場企業群としての工業団地が、その勇姿を現し、東播磨内陸地域における中核的都市として飛翔しようとしています。

一方、小野市内には、恵まれた自然環境と貴重な数多くの文化財が残っていますが、その中で東播磨平野の一角に建てられた極楽山浄土寺は、我が国が誇る文化財の宝庫であり、歴史上・学術上実に重要な価値を持っています。

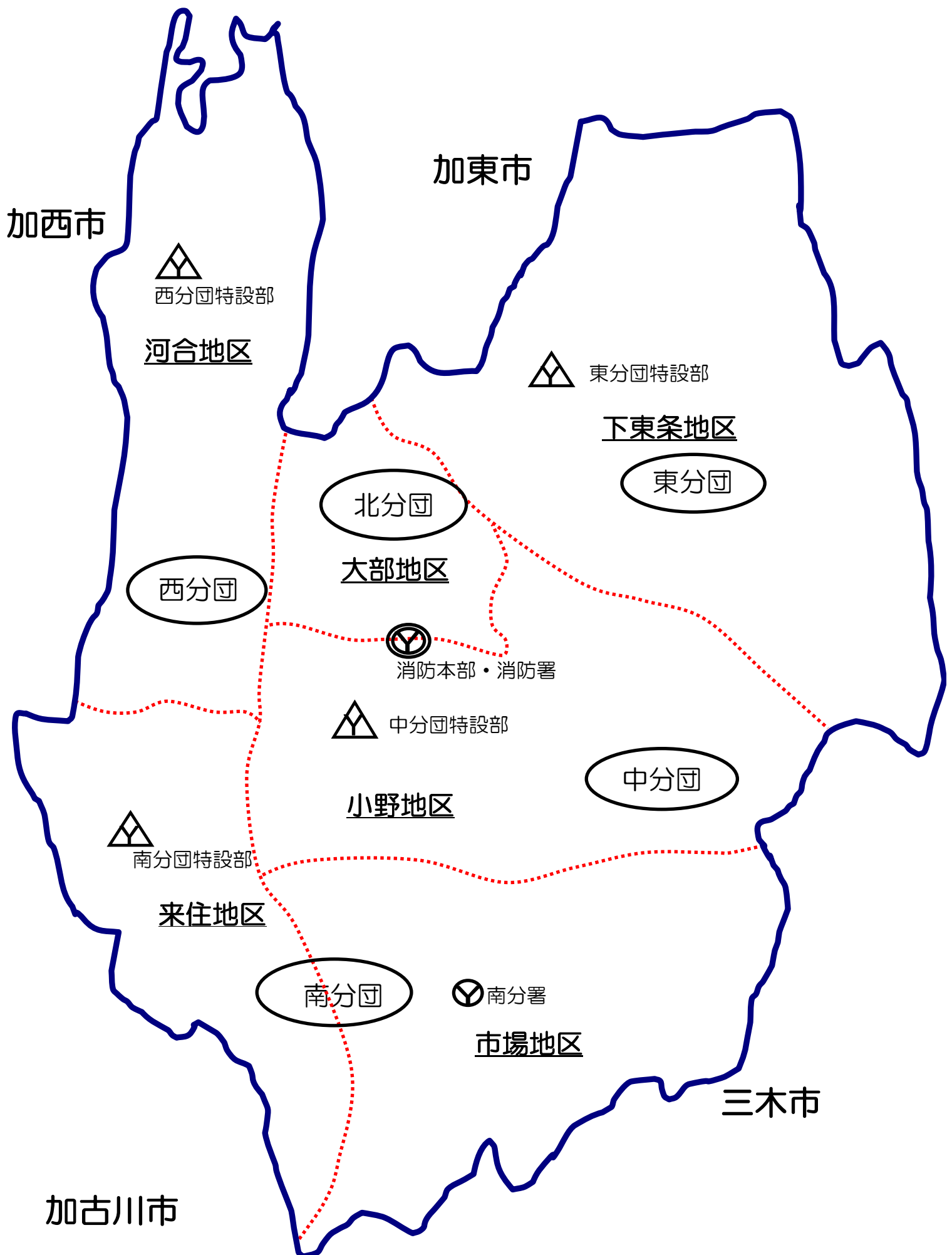
小野市では、平成10年に人口が5万人を超え、現在『人いきいき まちわくわく ハートフルシティおの』の理念を継続・発展させた「セカンド・ステージ」を基本理念とし、“誇りと信頼、希望に包まれた「愛着」の創造”をまちづくり方針に掲げて、市民の生涯にわたる幸せと活力ある憧れのまちを実現してまいります。



一日統計

	 (平成25年3月31日現在)	 (平成25年3月31日現在)	 (平成25年度)	 (平成25年3月31日現在)
面積 93.84 km ²	人口 50,162人 男性24,455人 女性25,707人	世帯数 19,028世帯	予算 19,820,000千円 【うち消防予算】 633,640千円	署所 消防本部 1 消防署 1 分署 1
 (平成25年4月1日現在)	 (平成25年4月1日現在)	 (平成25年4月1日現在)	 (平成24年中)	 (平成24年中)
消防車両 消防車 12台 救急車 3台 その他の車両 1台	消防職員数 定員 69人 実員 62人 うち女性 2人	消防団員 定員 700人 実員 690人 うち女性 17人	火災 発生件数 21件 うち建物火災 11件 損害額 102,297千円	救急 発生件数 1,902件 搬送人員 1,811人 現場まで平均 7.6分
 (平成24年中)	 (平成24年中)	 (平成24年中)	 (平成25年4月1日現在)	 (平成25年4月1日現在)
救助 発生件数 33件 活動件数 10件 救助人員 11人	その他の災害 発生件数 130件 検索・危険火排除・危険物排除等	消防署への通報・問合せ 119番 2,112件 携帯119 838件 その他 4,136件	自主防災組織数 婦人防火クラブ 1 幼年消防クラブ 6 女性消防隊 3	危険物施設数 製造所 7 貯蔵所 180 取扱所 110

管轄区域・消防機関配置図



消防庁舎の概要

庁 舎 名	所 在 地	開署年月日	構 造	建築面積	延 面 積
小野市消防本部 小野市消防署	小野市王子町 806番地の1	昭和46年 6月1日	鉄筋コンクリート造 地上3階建	323.72㎡	820.28㎡
小野市消防署 南 分 署	小野市池尻町 628番地の161	平成4年 4月1日	鉄筋コンクリート造 地上2階建	510.85㎡	696.35㎡

小野消防の現況

(平成25年4月1日現在)

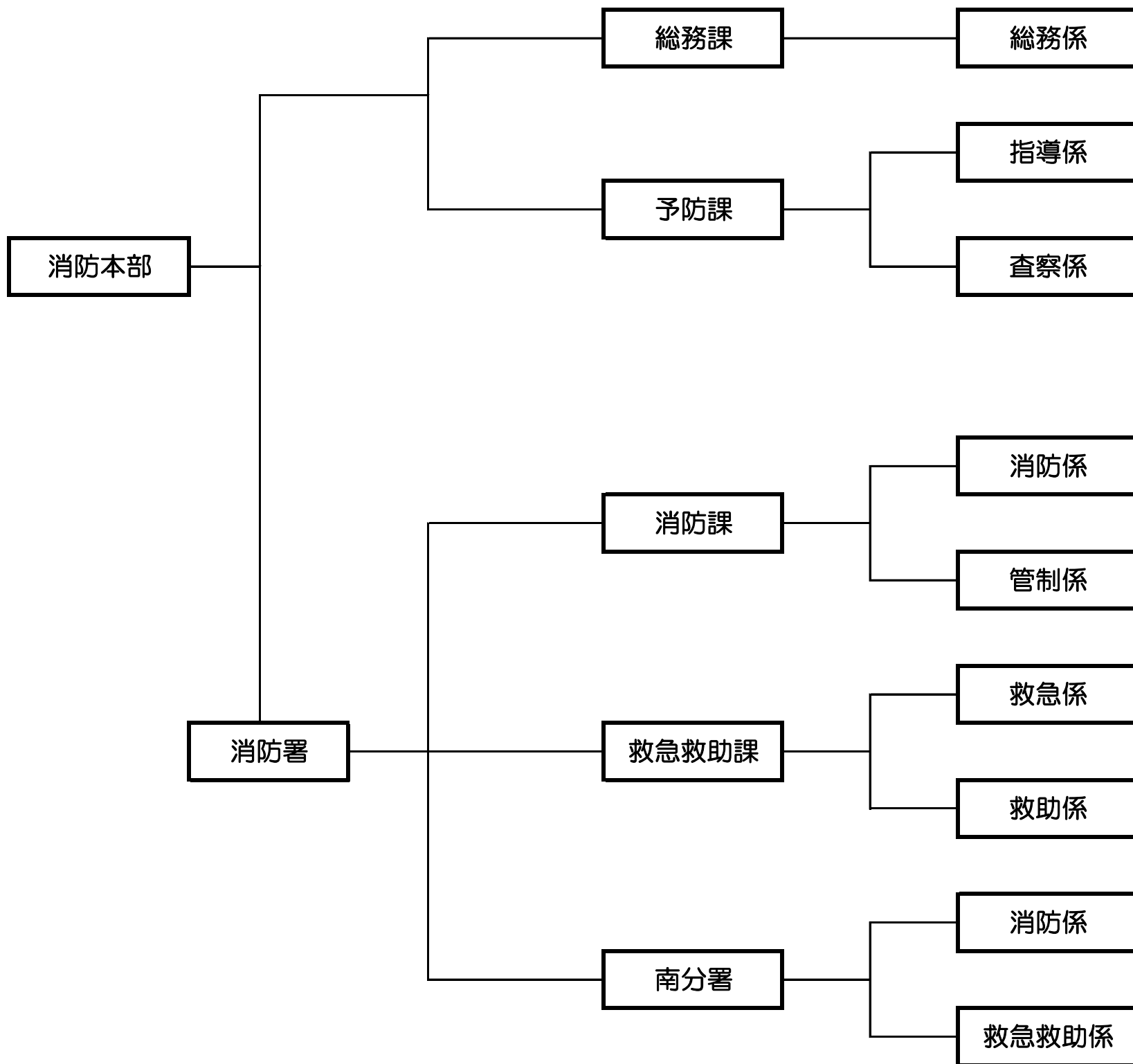
常 備	署 所	消防職員	消防ポンプ車等	屈折はしご車	救助工作車	高規格救急車
	2	62	5	1	1	3
非 常 備	団本部	分団数	消防団員数	消防自動車数	軽四積載車	小型動力ポンプ
	1	6	690	5	48	54

小野市の平均

小野市の人口	50,162人	人口密度	535人/㎢
小野市の世帯数	19,028世帯	1世帯あたりの人口	2.64人
小野市の予算	19,820,000(千円)	市民1人あたり	395,000円
火災発生件数	21件	火災出場	17.4日に1件
救急発生件数	1,902件	救急出場1日あたり	5.2件
救急搬送人員	1,811人	救急車利用	28人に1人

小野市消防本部の組織

平成25年4月1日現在



小野消防の推移

区分 年次	人 口 (人)	世 帯 数 (人)	消 防 職 員 数 (人)	消 防 団 定 員 数 (人)	火 災 件 数 (件)	火 災 損 害 額 (千円)	焼 死 者 数 (人)	救 急 件 数 (件)	搬 送 人 員 数 (人)	備 考
S 4 0	36,695	8,103	17	1,414	46	3,655		26	31	昭和40年4月 消防本部発足
S 4 5	37,623	8,716	25	1,144	35	47,741		376	391	
S 5 0	40,576	9,815	31	1,060	25	5,647	1	730	680	
S 5 1	42,251	10,368	30	1,060	40	17,859		719	680	昭和41年12月 救急業務開始
S 5 2	42,808	10,543	30	1,060	51	23,407		682	650	
S 5 3	43,232	10,735	32	1,060	68	40,558		713	700	昭和46年6月 消防本部移転
S 5 4	43,496	10,908	32	1,060	57	23,146		687	682	
S 5 5	43,574	10,935	33	1,060	44	21,237		775	757	
S 5 6	44,408	11,560	34	1,060	56	37,550	1	738	719	平成4年4月 南分署開設
S 5 7	44,914	11,804	36	1,060	55	125,784		717	718	
S 5 8	45,258	11,950	36	1,060	64	47,872		819	804	
S 5 9	45,546	12,108	38	1,044	51	17,571		814	808	
S 6 0	45,686	11,704	39	1,044	63	136,283	1	852	861	
S 6 1	45,963	12,377	39	1,044	64	72,307	6	863	870	
S 6 2	45,980	12,431	39	1,044	62	241,457	3	825	837	
S 6 3	46,098	12,570	41	1,044	48	64,978	1	865	873	
H 1	46,197	12,672	42	1,044	35	20,680	1	916	963	
H 2	46,410	12,889	45	1,044	42	77,376	1	958	983	
H 3	46,726	13,182	49	1,044	44	34,744		1,008	1,048	
H 4	47,203	13,536	51	1,044	31	30,588		1,049	1,084	
H 5	47,687	13,895	54	1,044	35	42,928	1	1,008	1,017	
H 6	48,116	14,238	56	1,044	70	22,433		1,032	1,061	
H 7	48,742	14,649	57	1,044	70	141,904	1	1,191	1,254	
H 8	48,995	14,900	58	1,044	76	369,276	1	1,250	1,292	
H 9	49,376	15,200	59	1,044	42	51,163	1	1,283	1,335	
H 1 0	49,746	15,599	60	1,044	36	30,758		1,283	1,312	
H 1 1	50,213	15,954	60	874	42	62,609		1,225	1,240	
H 1 2	50,365	16,157	60	874	49	59,588	1	1,370	1,429	
H 1 3	50,441	16,339	60	874	54	76,348	1	1,364	1,435	
H 1 4	50,492	16,540	62	874	36	128,900	1	1,421	1,456	
H 1 5	50,583	16,811	60	874	22	2,297	1	1,453	1,486	
H 1 6	50,638	17,021	62	874	36	73,103	1	1,570	1,599	
H 1 7	50,633	17,279	62	874	40	30,707	3	1,702	1,696	
H 1 8	50,480	17,564	62	874	24	140,682	1	1,734	1,724	
H 1 9	50,474	17,786	63	874	34	30,747		1,725	1,705	
H 2 0	50,390	17,887	64	874	31	622,862	1	1,724	1,692	
H 2 1	50,540	18,460	64	874	21	19,579		1,754	1,678	
H 2 2	50,485	18,656	64	700	19	8,349		1,816	1,727	
H 2 3	50,364	18,823	64	700	29	129,487	1	1,834	1,742	
H 2 4	50,162	19,028	62	700	21	102,297		1,902	1,811	

※ 人口・世帯数は、3月31日現在

※ 消防職員数・消防団定員数は、4月1日現在

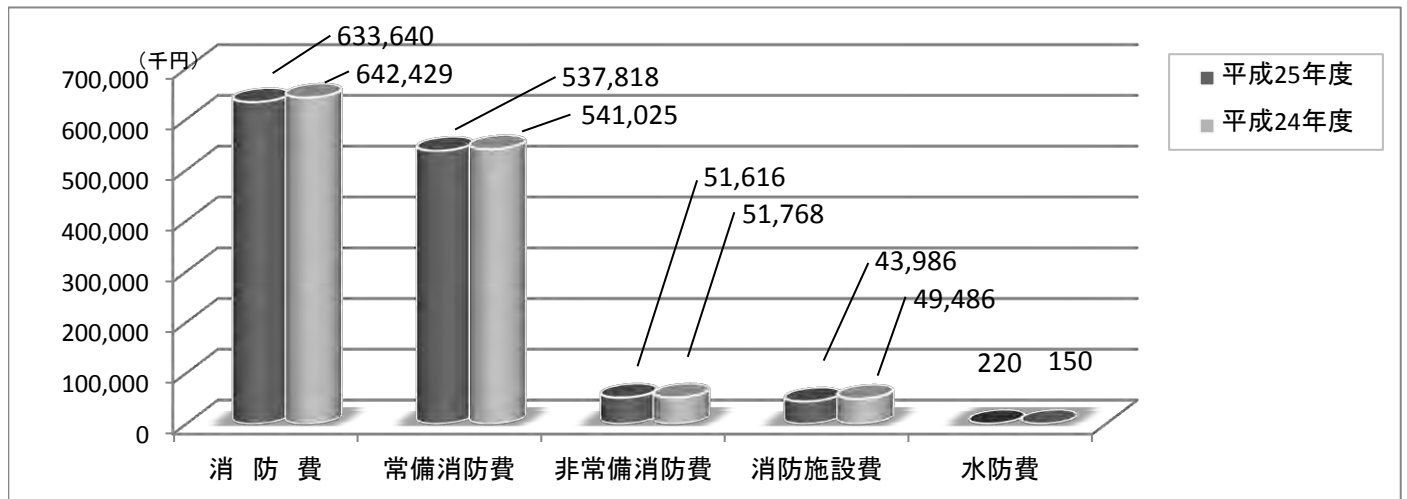
※ 火災件数・損害額・焼死者数・救急件数・搬送人員数は、1月1日から12月31日まで

総務

予算の内訳・前年度比較

(単位:千円)

区 分 \ 年 度 別	平成24年度	平成25年度	前年度比較	増減率
一般会計	20,020,000	19,820,000	△ 200,000	-1.0%
消 防 費	642,429	633,640	△ 8,789	-1.4%
常備消防費	541,025	537,818	△ 3,207	-0.6%
非常備消防費	51,768	51,616	△ 152	-0.3%
消防施設費	49,486	43,986	△ 5,500	-11.1%
水防費	150	220	70	46.7%
消防費比率	3.2%	3.2%	0.0%	



消防職員の表彰等状況

区 分 \ 年 度 別	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
消防庁長官表彰					1
全国消防長会(功労、永年勤続)	2	6	5	6	6
全国消防協会表彰(優良消防職員)					
県知事表彰(功労、永年勤続)	3	2	1	1	1
市長表彰(功労、永年勤続)				4	
消防長表彰(功労、永年勤続)	4	4	1	3	4
署長表彰(功績)	8	6	2		1

消防職員年齢別状況

(平成25年4月1日現在)

階級 年齢	小 計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	年齢合計
20歳	1						1	20
21歳	0							0
22歳	1						1	22
23歳	1						1	23
24歳	2						2	48
25歳	0							0
26歳	2					1	1	52
27歳	2					2		54
28歳	2					1	1	56
29歳	2				2			58
30歳	2				2			60
31歳	2				2			62
32歳	2				1	1		64
33歳	1				1			33
34歳	1				1			34
35歳	1				1			35
36歳	2				2			72
37歳	1				1			37
38歳	4				4			152
39歳	3				3			117
40歳	3				3			120
41歳	3			2	1			123
42歳	2			2				84
43歳	3			2	1			129
44歳	3			3				132
45歳	0							0
46歳	2			2				92
47歳	3			3				141
48歳	1			1				48
49歳	3		1	2				147
50歳	0							0
51歳	2		2					102
52歳	0							0
53歳	1		1					53
54歳	0							0
55歳	0							0
56歳	0							0
57歳	1	1						57
58歳	3		3					174
59歳	0							0
60歳	0							0
合 計	62	1	7	17	25	5	7	2,401
平 均		57.0	54.0	44.9	35.8	28.0	26.9	38.7

消防職員の学校教育状況

(平成25年4月1日現在)

種 別			年度別	平 成 19年度	平 成 20年度	平 成 21年度	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	現職員 累 計	
消防 大学 校	総合教育	新任消防長科		1						0	
	専科教育	警 防 科								1	
		予 防 科								1	
		救 助 科								2	
		救 急 科								1	
	緊急消防援助隊教育科 航空隊コース			1						1	
兵庫 県 消 防 学 校	初任教育	初 任 科	4	4	1	1	1	1	60		
	専科教育	警防科(警防課程含む)		1	1		1		1	18	
		予防査察科(予防課程含む)				1		1		13	
		危険物科				1			1	8	
		火災調査科			1	1	1	1	1	13	
		救急科	救急科	3	3	1		1	1	13	
			救急標準課程								8
			救急Ⅱ課程								27
		特殊災害科			1	1	1		1	5	
		救助科		1	1		1	1	1	19	
	幹部教育	初級幹部科				2		1		6	
		中級幹部科					1		1	3	
		上級幹部科			1		1		1	3	
	特別教育	はしご自動車科								11	
		潜水科		2		2		1		9	
		ポンプ操法講習会		9						29	
		惨事ストレス研修			2	2	1	1	1	8	
		山岳救助技術研修		1	1	1	1		1	8	
	救急救命士養成課程		1	1	1	1	1	1	8		
神戸 市 消 防 学 校	予防査察基礎課程								6		
	予防課程								2		
	救急Ⅱ課程								5		
	救助課程								5		
	警防課程								1		
	警防小隊長課程								2		
	警防指揮課程				1		1	1	2		
	火災調査課程								5		
	化学災害対応技術課程								1		
	機械課程		1	1		1			5		
	救急救命士養成課程								13		
	救急救命士東京研修所								3		
救急救命士九州研修所追加講習			1					2			
玉掛・クレーン技能講習		1	1		1		1	23			

消防職員の配置状況

(平成25年4月1日現在)

種 別 \ 階 級		合 計	消 防 司令長	消 防 司令	消 防 司令補	消 防 士長	消 防 副士長	消 防 士
条例定数		69	階 級 別 定 員 な し					
職 員 数		62	1	7	17	25	5	7
消 防 本 部	消防長	1	1					
	総務課	8		1	2	2	1	2
	予防課	10		1	3	5	1	
消 防 署	消防課	16		3	6	4		3
	救急救助課	10		1	2	5	1	1
	南分署	17		1	4	9	2	1

消防力の現勢

(平成25年4月1日現在)

区 分		基 準	現 有	過 不 足	充 足 率
署 所 数		2	2	0	100%
車 両	消防ポンプ自動車	2	2	0	100%
	化学消防自動車	1	1	0	100%
	高規格救急車	3	3	0	100%
	屈折はしご車	1	1	0	100%
	救助工作車	1	1	0	100%
	指揮広報車	1	1	0	100%
	指令車	—	1	—	—
	水槽兼薬液搬送車	—	1	—	—
	貨物車（資機材搬送車）	—	2	—	—
	軽四積載車	—	3	—	—
	非常用消防車	1	0	△ 1	0%
	非常用救急車	1	0	△ 1	0%
人 員	消防隊員	39	26	△ 13	66.7%
	救急隊員	18	12	△ 6	66.7%
	救助隊員	15	3	△ 12	20.0%
	指揮隊員	9	2	△ 7	22.2%
	通信員	5	5	0	100.0%
	予防要員（専任）	9	9	0	100.0%
	庶務の処理等の要員	5	5	0	100.0%
合 計		100	62	△ 38	62.0%

消防職員の免許・資格所有状況

(平成25年4月1日現在)

階 級 種 別		消 防 司令長	消防司令	消 防 司令補	消防士長	消 防 副士長	消防士	合 計
自動車 運転 免許	大型特殊一種							0
	大型一種	1	5	17	24	4	2	53
	中型一種	1	7	17	25	5	2	57
	普通一種	1	7	17	25	5	7	62
	牽引一種							0
	自動二輪	1	3	4	12	2	1	23
危険物 取扱者	甲種							0
	乙種 1類		1	1				2
	乙種 2類			1	3			4
	乙種 3類		1	1	4		1	7
	乙種 4類	1	3	10	21	5	4	44
	乙種 5類			1	2		1	4
	乙種 6類			2	10	2	1	15
	丙種		3	11	5			19
消防設備士 乙種第6類			1	2	2		1	6
消防設備士 乙種第7類							1	1
予防技術資格者(防火査察)		1	3	3	1			8
予防技術資格者(消防用設備等)		1	3	2				6
予防技術資格者(危険物)		1	3	3	2			9
救急救命士		1	2	6	14	2	2	27
救急科					6	4	3	13
救急標準課程					8			8
救急Ⅱ課程		1	7	17	10			35
特殊無線従事者		1	7	7				15
第1級特殊無線技士				1				1
第2級特殊無線技士				9	25	5	5	44
アマチュア無線技士		1	2	3				6
小型船舶操縦士			1	4	3			8
小型移動式クレーン			2	13	7			22
玉掛技能			2	13	7			22
潜水士				3	14	4	2	23
車両系建設機械運転技能				1	1		1	3
ガス溶接			1	1	3			5
特定化学物質等作業主任者				3	5			8
高圧電気工事技能者								0
電気工事士								0
2級ボイラー技士		1						1

平成24年度消防施設整備事業

整備事業名	場所	数量	備考
消防デジタル無線整備事業	消防本部	1	電波伝搬調査 基本・実施設計
防災まちづくり事業 消防ポンプ自動車（CD-I型）整備事業	消防団 中分団特設部	1	
防災まちづくり事業 防火水槽40m ³ 級Ⅱ型	鹿野町 葉多町	2	防災基盤整備事業
防災まちづくり事業 小型動力ポンプ整備事業	住永部 三和部 山田部	3	防災基盤整備事業
消防水利標識等設置事業	市内	66	消火栓・防火水槽路面表示
小型動力ポンプ積載車整備事業	垂井部 久保木部	2	
防火水槽修繕工事	昭和町	1	
	本町	1	
消防団安全対策設備整備補助事業	消防団	1	水防資器材一式

予 防

消防用設備等設置状況

(平成25年3月31日現在)

区 分 用 途 別			消 火 設 備					警 報 設 備				避難設備		排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	消 防 用 水	非常電源		
			消 火 器	屋 内 消 火 栓	ス プ リ ン ク ラ ー	水 噴 霧 消 火 設 備	屋 外 消 火 栓	動 力 消 防 ポン プ	自 動 火 災 報 知 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	火 災 通 報 設 備	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具					誘 導 灯	専 用 受 電	自 家 発
1 項	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	2	2			1		2			2		2					1	1
	ロ	公会堂又は集会場	10	2					7			6		9						1
2 項	イ	キャバレー、カフェー等	1									1		1						
	ロ	遊技場又はダンスホール	2						2			1		2						
	ハ	性風俗店等																		
	ニ	カラオケボックス等	1						1					1						
3 項	イ	待合、料理店等																		
	ロ	飲食店	36						7			18	2	31						
4 項		百貨店、マーケット、店舗	78	8	1	2			35		1	13		61	1			1	6	5
5 項	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	9	1					6	1	4		1	7					1	1
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅	300	3		1			40	14		37	33	4			3		3	3
6 項	イ	病院、診療所又は助産所	39	4	3				23		14	8	1	33			1		3	3
	ロ	老人福祉施設等	14	5	10				14		9	5	2	14			1		9	9
	ハ	老人デイサービスセンター等	37		2				20	1	3	1	3	18						
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	5	1					4			1		2					1	1
7 項		小、中、高校、大学、各種学校	52	25					45			29	3	12			2		22	
8 項		図書館、博物館、美術館	3	2					2	1									2	
9 項	イ	公衆蒸気浴場等																		
	ロ	イ以外の公衆浴場	1	1					1			1		1						
10 項		停車場等																		
11 項		神社、寺院、教会等	13						1			1		1						
12 項	イ	工場又は作業場	633	121		5	25		231		3	10	1	60	1	3	3	11	70	2
	ロ	映画スタジオ等																		
13 項	イ	車庫又は駐車場	49			6			3											
	ロ	飛行機格納庫																		
14 項		倉 庫	457	41	1	3	9		121		1			40			1	2	27	1
15 項		その他の事業場	197	1		9	2		56			35	7	53	1	7			16	5
16 項	イ	複合用途（特 定）	150	22	1				37	1	1	22	16	59					2	2
	ロ	複合用途（非特定）	70	2	1		1		6			9	3	4			1	1	1	1
16 項の2		地下街		2																
16 項の3		準地下街																		
17 項		重要文化財等の建築物	2						2											
18 項		アーケード																		
合 計			2161	243	19	26	38	0	666	18	36	200	72	415	3	10	12	15	164	35

防火対象物の状況

(平成25年3月31日現在)

区 分 用 途 別		防 火 対 象 物 の 総 数	防火管理者						消防用設備		検査実施数	
			甲 種			乙 種			点 検 対 象 物 数	報 告 済 対 象 物 数	予 防 査 察	設 置 検 査
			要 選 任 対 象 物	届 出 対 象 物 数	消 防 計 画 届 出 数	要 選 任 対 象 物	届 出 対 象 物 数	消 防 計 画 届 出 済 数				
1項	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	2	2	2	2			2	2	1	
	ロ	公会堂又は集会場	9	8	7	7			9	6		1
2項	イ	キャバレー、カフェー等	1	0	0	0	1	1	1	0		
	ロ	遊技場又はダンスホール	2	2	2	2	0		2	2	2	
	ハ	性風俗店等	0	0	0	0				0		
	ニ	カラオケボックス等	1	1	1	1			1	1	1	
3項	イ	待合、料理店等	0	0	0	0				0		
	ロ	飲食店	31	7	6	5	20	18	13	33	5	2
4項		百貨店、マーケット、店舗	70	25	24	23	13	12	9	67	26	6
5項	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	7	2	2	2			7	4	9	
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅	298	35	35	26			296	104		4
6項	イ	病院、診療所又は助産所	36	13	13	13	1	1	1	36	17	3
	ロ	老人短期入所施設等	13	10	10	10			14	14	14	5
	ハ	老人デイサービスセンター等	31	18	16	16	2	2	2	31	27	5
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	5	3	3	3			5	5		
7項		小、中、高校、大学、各種学校	52	14	14	14	1	1	1	51	40	2
8項		図書館、博物館、美術館	3	2	2	2			3	2		
9項	イ	公衆蒸気浴場等	0	0	0	0						
	ロ	イ以外の公衆浴場	1	1	1	1			1	1	1	
10項		停車場等	0	0	0	0						
11項		神社、寺院、教会等	12	2	2	2			12	1		
12項	イ	工場又は作業場	614	45	45	39			607	192	26	18
	ロ	映画スタジオ等	0	0	0	0						
13項	イ	車庫又は駐車場	49	0	0	0			49	25		
	ロ	飛行機格納庫	0	0	0	0						
14項		倉 庫	444	5	5	4			439	143	15	7
15項		その他の事業場	188	32	29	29	3	2	2	180	88	6
16項	イ	複合用途（特 定）	145	33	27	24	15	14	11	142	32	11
	ロ	複合用途（非特定）	70	5	5	4	4	1	1	69	3	
16項の2		地下街	0	0	0	0						
16項の3		準地下街	0	0	0	0						
17項		重要文化財等の建築物	3	1	1	0			3	2		
18項		アーケード				0						
合 計			2,087	266	252	229	60	52	41	2,060	742	59

月別・地区別建築同意状況

(平成24年度)

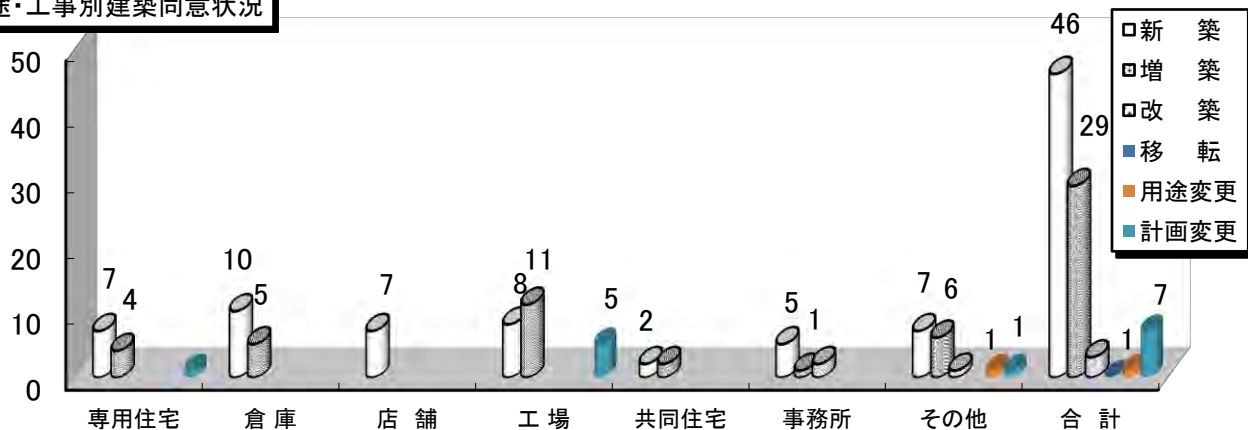
月 別 \ 地区別	小野	河合	来住	市場	大部	下東条	合 計
4 月	1	1				2	4
5 月		1		1		1	3
6 月	3	3			2	2	10
7 月	2	1	2	1	1	3	10
8 月	1		1	2		1	5
9 月	1	2		5	2		10
10 月	2	1		1	3	3	10
11 月	2	1		2	1		6
12 月	2				2	1	5
1 月	2		1	2			5
2 月		2		2	2		6
3 月	1			2	4	5	12
合 計	17	12	4	18	17	18	86

用途・工事別建築同意状況

(平成24年度)

工事別 \ 用途別	専用住宅	倉庫	店 舗	工 場	共同住宅	事務所	その他	合 計
新 築	7	10	7	8	2	5	7	46
増 築	4	5		11	2	1	6	29
改 築						2	1	3
移 転								0
用途変更							1	1
計画変更	1			5			1	7
合 計	12	15	7	24	4	8	16	86

用途・工事別建築同意状況



各種届出指示状況

(平成24年度)		
内 容	計	総 計
防火管理者選任（解任）届	73	1,011
消防計画作成（変更）届	102	
消防訓練計画届	211	
消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届	123	
工事整備対象設備等着工届・工事計画届	98	
防火対象物使用開始届	41	
消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書	329	
発電・変電・蓄電池設備届	34	
指示書による指示件数		41
甲種防火管理新規講習課程修了証		39
乙種防火管理講習課程修了証		0
甲種防火管理再講習課程修了証		0

一般家庭・高齢者（独居）家庭の防火診断実施状況

(平成25年3月31日現在)							
地区別 区 分	小野	河合	来住	市場	大部	下東条	合計
一般家庭実施件数							0
累 計	545	734	226	669	237	343	2,754
高齢者（独居）家庭実施件数				23			23
累 計	258	237	164	164	135	219	1,177
総診断数	803	971	390	833	372	562	3,931

中高層建築物等状況

(平成25年3月31日現在)									
階 数	地 階	3 階	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	合 計
棟 数	45	214	53	39	3	3		2	359

危険物施設状況

(平成25年3月31日現在)

指定数量別 製造所等の区分		5 倍 以下	5 倍 を超え 10 倍 以下	10 倍 を超え 50 倍 以下	50 倍 を超え 100 倍 以下	100 倍 を超え 150 倍 以下	150 倍 を超え 200 倍 以下	200 倍 を超え 1000 倍 以下	1000 倍 を超える	計
製 造 所			3	1	2			1		7
貯蔵所	屋 内 貯 蔵 所	22	9	11	3	5		2	3	55
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	9	6	22	4			2		43
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	1	1							2
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	23	12	12	1					48
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所									0
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	20	1	1	2					24
	屋 外 貯 蔵 所	2	3	3						8
取扱所	給 油 取 扱 所	9	4	16	3	3	5	7		47
	第 1 種 販 売 取 扱 所									0
	第 2 種 販 売 取 扱 所									0
	移 送 取 扱 所									0
	一 般 取 扱 所	35	16	10	1			1		63
計		121	55	76	16	8	5	13	3	297

許可・完成検査・承認数状況

(平成24年度)

許可等の区分 製造所等の区分		許 可		完成検査		タンク 検 査	廃止及び 転 出
製 造 所		設 置	変 更	設 置	変 更		
製 造 所			3		4		
貯蔵所	屋 内 貯 蔵 所	2		1			1
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	1	4	1	6		2
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所						
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	1	1		1		2
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所						
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	1		1			
	屋 外 貯 蔵 所						
取扱所	給 油 取 扱 所		12		12	3	2
	第 1 種 販 売 取 扱 所						
	第 2 種 販 売 取 扱 所						
	移 送 取 扱 所						
	一 般 取 扱 所	3	12	3	10		1
計		8	32	6	33	3	8

仮 使 用 承 認 数	仮貯蔵・仮取扱承認数	合 計
28	4	32

危険物規制事務処理状況

(平成24年度)

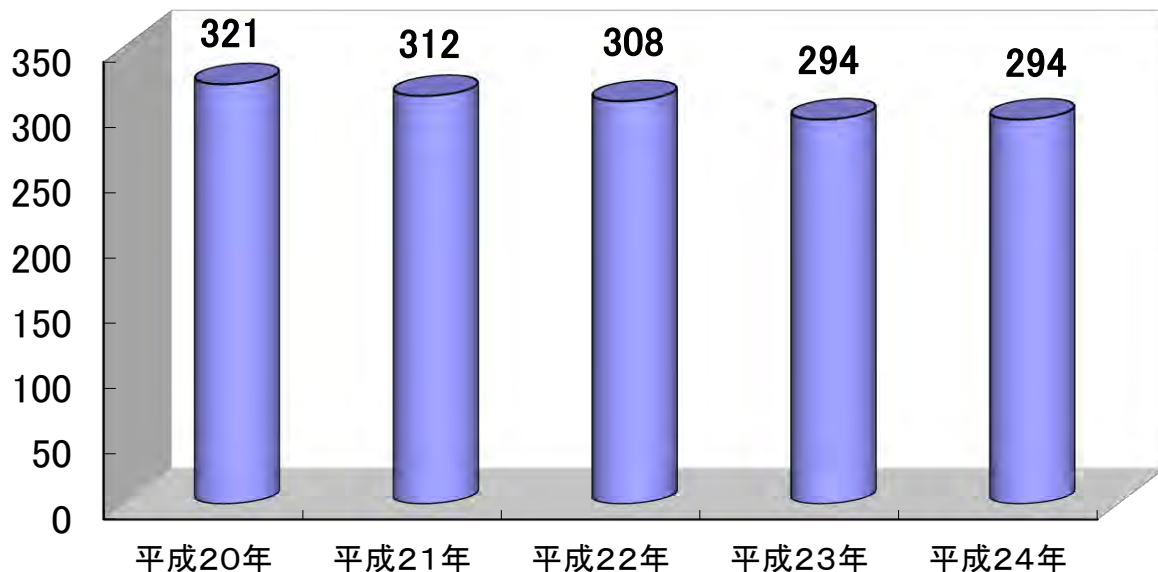
申 請 ・ 届 出 ・ 報 告 等 項 目	件 数
予防規程制定・変更認可申請	12
危険物製造所等軽微変更届	75
危険物製造所等譲渡引渡届	3
危険物製造所等危険物品名・数量変更届	14
危険物製造所等廃止届	8
危険物製造所等休止届	4
危険物製造所等危険作業届	4
危険物製造所等定期点検結果報告	140
危険物施設保安員選任届	2
危険物保安監督者選任届	38
危険物取扱作業従事者届	124
危険物製造所等消防設備関係届	4
少量危険物貯蔵取扱い届	6
少量危険物廃止届	12
指定可燃物貯蔵取扱い届	17
圧縮アセチレンガス・液化石油ガス等貯蔵取扱い届	12
炉・かまど・ボイラー等設置届	45
改善計画書	26
L P G設備工事届	1
その他	14
合 計	561

危険物施設立入検査状況

(平成24年度)

製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所			合 計
	貯屋 蔵所内	屋外 貯蔵所 タンク	屋内 貯蔵所 タンク	地下 貯蔵所 タンク	簡易 貯蔵所 タンク	移動 貯蔵所 タンク	屋外 貯蔵所	小 計	給油 取扱所	一般 取扱所	小 計	
0	3	2	2	49	0	39	0	95	38	18	56	151

過去5年間の危険物施設数（完成検査済）状況



年度別	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	321	312	308	294	294

手数料収入額状況

（平成24年度）

（単位：千円）

許可手数料		完成検査 手数料	タンク検査 手数料		仮使用 手数料	仮貯蔵 仮取扱 手数料	合 計
設 置	変 更		水 張	圧 力			
249	736	446	0	33	151	22	1,637

県委譲事務処理状況

（平成24年度）

液化石油ガス関係		高圧ガス関係		火薬類関係	
設備工事届	立入検査	立入検査	行政措置	立入検査	行政措置
1	1	0	0	0	0

防火防災組織の状況

(平成25年4月1日現在)

団 体 名		人 員	結成年月日	活 動 状 況
小野市幼年婦人防火委員会 (会長 長谷川 勝也)		6	昭和60年4月1日	・ 防火防災組織の育成指導
婦人防火クラブ	小野市婦人防火クラブ		昭和60年4月1日	・ 防火街頭宣伝活動 ・ 家庭防火診断の推進 ・ その他の防火広報活動
幼年消防クラブ	北辰保育園幼年消防クラブ	115	昭和60年7月1日	・ 避難訓練の実施 ・ 防火教室の開催 ・ 防火絵画展開催 ・ 消防大会への参加
	来住保育所幼年消防クラブ	185	昭和60年12月1日	
	小野保育所幼年消防クラブ	239	昭和61年2月1日	
	下東条西保育所幼年消防クラブ	111	昭和62年11月1日	
	育ヶ丘保育園幼年消防クラブ	93	昭和63年7月1日	
	粟生保育所幼年消防クラブ	88	平成10年2月28日	
女性消防隊	育ヶ丘女性消防隊 (隊長 橋本 幸代)	15	昭和54年4月1日	・ 消防機器の点検・訓練 ・ 防火広報活動の実施 ・ 初期消火活動 ・ 防火・救急教室の開催 ・ 自衛消防競技会への参加 ・ 消防大会への参加
	高山町女性消防隊 (隊長 西坂 典子)	4	昭和60年4月1日	
	小野ニュータウン女性消防隊 (隊長 植木 サエ子)	11	平成4年9月1日	
その他	小 野 市 防 火 協 会 (会長 伊藤 俊博)	251	昭和48年4月1日	・ 防火広報誌の発行 ・ 各種防火広報活動 ・ 各種防火研修会の開催
	小野匠工業会防災連絡委員会 (委員長 小久保 武)	30	平成6年4月1日	・ 消火、防火訓練の実施 ・ 防火、救急講習会の実施 ・ 防火広報活動の実施 ・ 自衛消防競技会への参加

消防



平成24年火災概要



《火災概要》

1 火災件数と火災種別

平成24年中の火災件数は、21件で昨年の29件より8件減となった。

火災種別ごとにみると、もっとも多く発生しているのが、建物火災の11件(52.4%)、次いでその他火災の7件(33.3%)、林野火災の3件(14.3%)となっている。

2 火災程度

建物火災を火災程度別にみると、全焼が4件(36.4%)、半焼が1件(9.1%)、部分焼が4件(36.5%)、ぼやが2件(18.2%)となっている。

3 出火原因

出火原因でもっとも多いのは、「畦焼き、草焼き」による火災が6件発生しており、次いで「放火の疑い」が3件発生している。他には「不明」が2件、「その他焼却中、線香・ローソク、天ぷら油、炉・かまど、電気器具、溶接等の火花、その他高温の固体、火工品、天災、煙火」が各1件発生した。

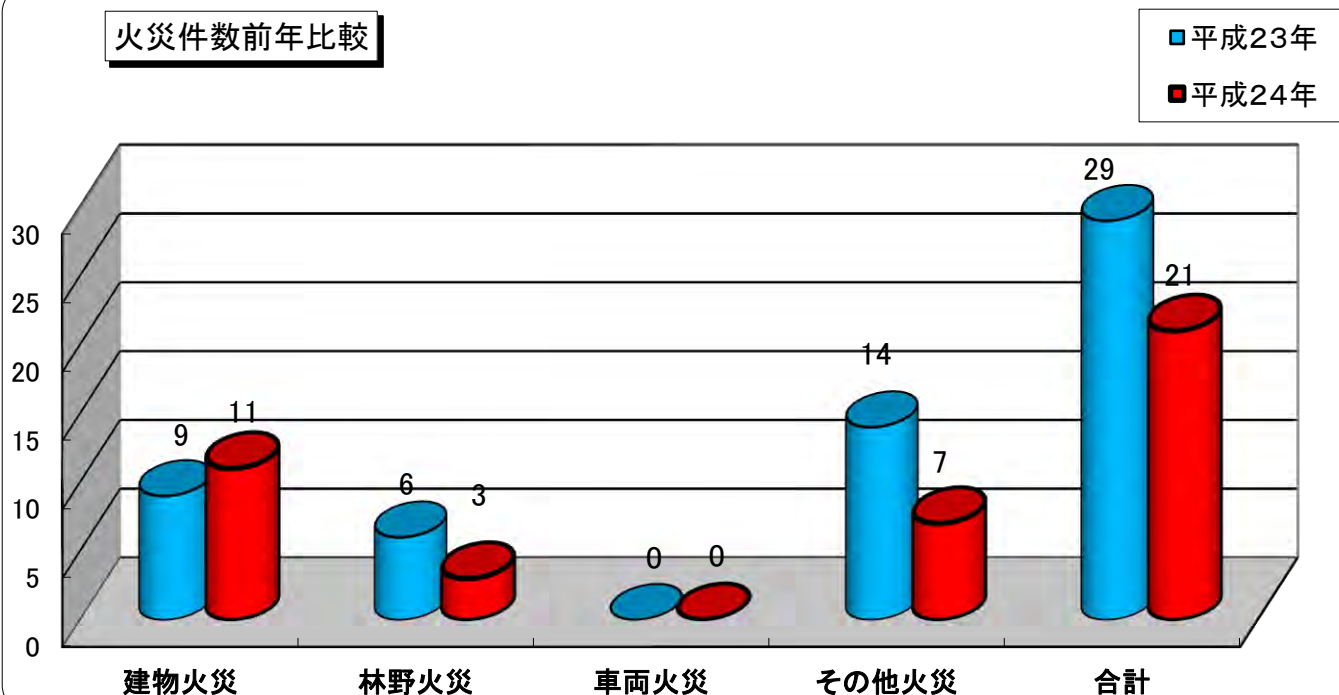
4 火災による死傷者

平成24年中の火災による死傷者数は、負傷者が5人発生し(昨年0人)、死者は発生していない(昨年1人)。

5 焼損面積

建物焼損面積については、焼損床面積が1,008㎡(昨年1,866㎡)、焼損表面積が32㎡(昨年216㎡)で、建物焼損面積の合計は、1,040㎡(昨年2,082㎡)となっている。

火災件数前年比較

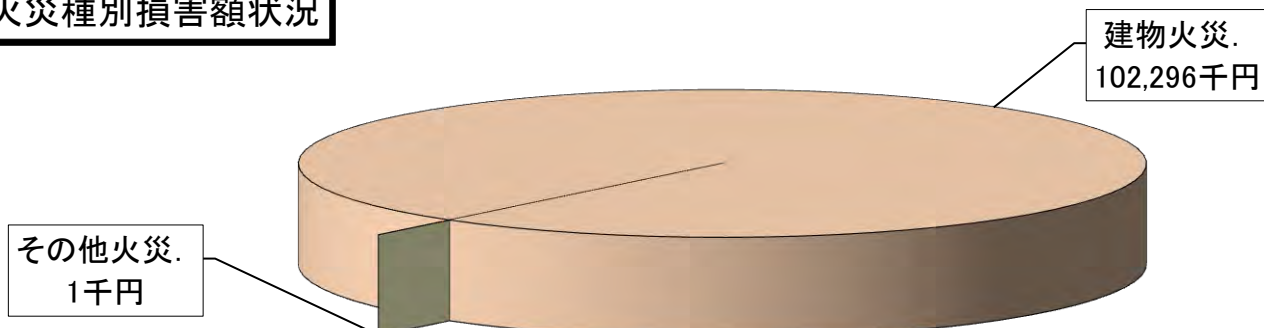


《火災損害状況》

平成24年の火災による総損害額は、102,297千円で、過去10年間の火災損害額合計と比較すると、5番目に多い額で、昨年(129,487千円)に比べ27,190千円減少している。

火災種別で見ると、建物火災が102,296千円、その他火災が1千円となっている。

火災種別損害額状況

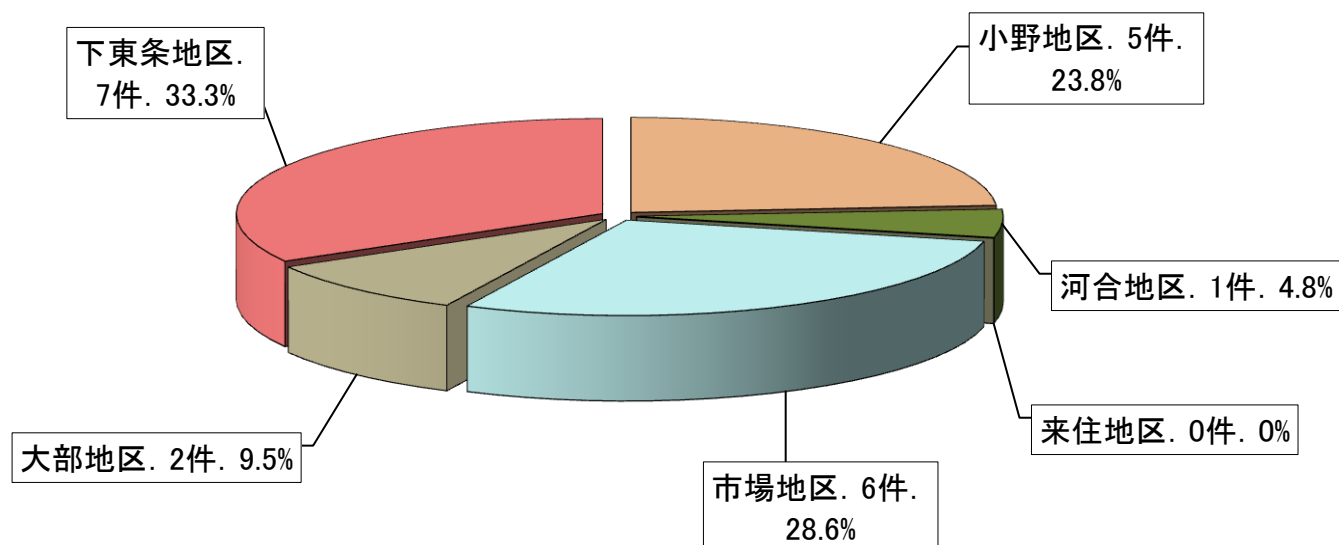


《地区別火災概要》

火災件数を地区別で見ると、下東条地区が7件、次いで市場地区が6件、小野地区が5件、大部地区が2件、河合地区が1件、来住地区は0件となっている。

火災種別で見ると、建物火災は小野地区で5件、市場・大部地区で各2件、河合・下東条地区は各1件の発生となっている。

地区別火災状況



過去10年間の火災概要

火災種別出火件数の推移

(件)

	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	合 計
平成14年	10	6	2	18	36
平成15年	5	4	2	11	22
平成16年	16	4	0	16	36
平成17年	20	3	1	16	40
平成18年	11	2	3	8	24
平成19年	18	4	3	9	34
平成20年	18	4	3	6	31
平成21年	11	3	1	6	21
平成22年	9	0	2	8	19
平成23年	9	6	0	14	29
平成24年	11	3	0	7	21

火災種別損害額の推移

(千円)

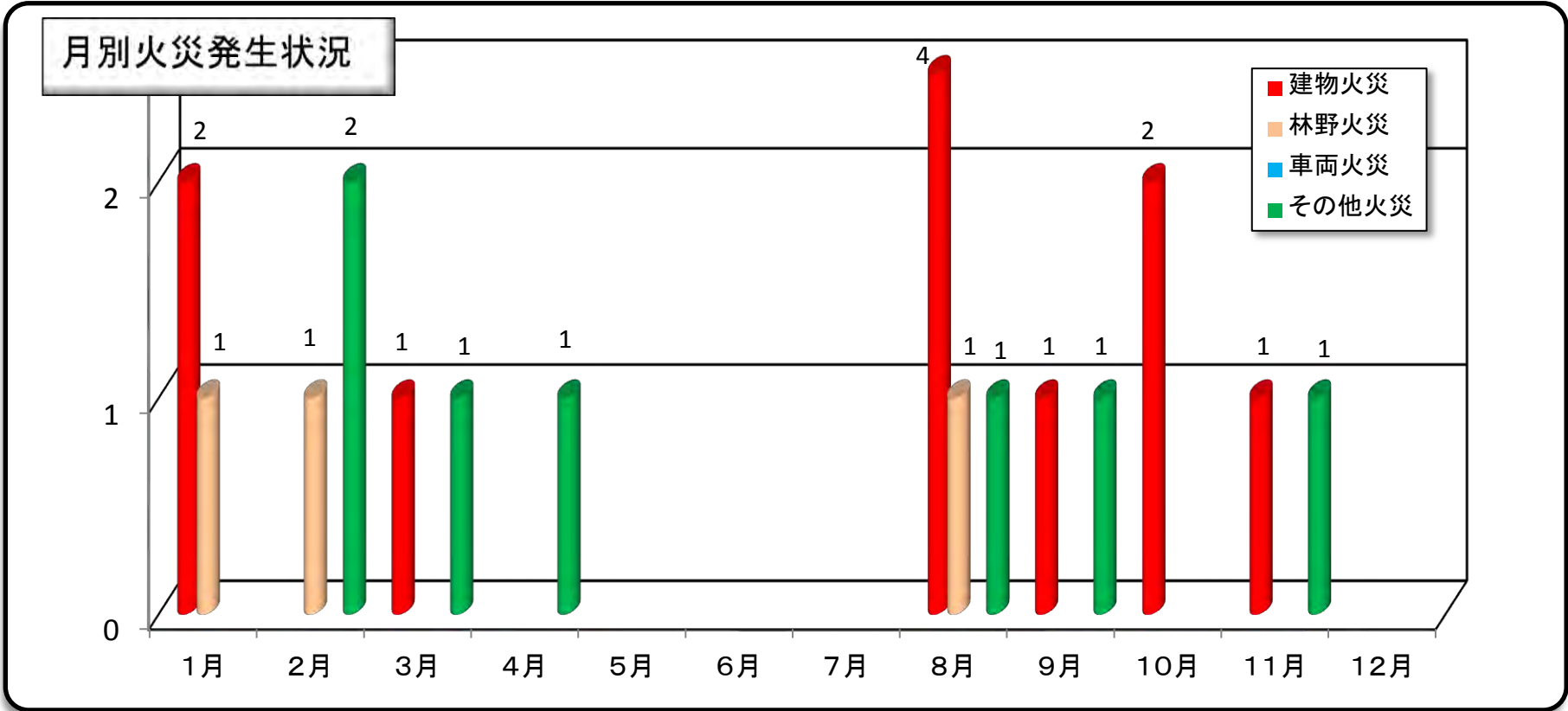
	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	合 計
平成14年	27,766	1,394	824	98,916	128,900
平成15年	1,886	0	117	294	2,297
平成16年	72,836	0	0	267	73,103
平成17年	30,061	0	10	636	30,707
平成18年	138,788	0	1,777	117	140,682
平成19年	29,721	0	977	49	30,747
平成20年	621,464	0	1,397	1	622,862
平成21年	18,579	0	1,000	0	19,579
平成22年	8,087	0	209	53	8,349
平成23年	126,951	29	0	2,507	129,487
平成24年	102,296	0	0	1	102,297

火災状況前年比較

区 分 年 別			平成24年			平成23年			前年比較		
			本 署	南分署	合 計	本 署	南分署	合 計	本 署	南分署	合 計
火災 件数 (件)	合 計		11	10	21	19	10	29	-8	0	-8
	建物火災		5	6	11	7	2	9	-2	4	2
	林野火災		2	1	3	2	4	6	0	-3	-3
	車両火災		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他火災		4	3	7	10	4	14	-6	-1	-7
損害 額 (千円)	合 計		79,646	22,651	102,297	5,442	124,045	129,487	74,204	-101,394	-27,190
	建物火災		79,645	22,651	102,296	5,318	121,633	126,951	74,327	-98,982	-24,655
	林野火災		0	0	0	29	0	29	-29	0	-29
	車両火災		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他火災		1	0	1	95	2,412	2,507	-94	-2,412	-2,506
焼損 面積	建 物	合 計	965	75	1,040	102	1,980	2,082	863	-1,905	-1,042
		焼損床面積(㎡)	955	53	1,008	100	1,766	1,866	855	-1,713	-858
		焼損表面積(㎡)	10	22	32	2	214	216	8	-192	-184
	林 野 (a)		6	1	7	70	50	120	-64	-49	-113
焼損棟数(棟)			7	6	13	7	15	22	0	-9	-9
罹災世帯数(世帯)			3	2	5	3	6	9	0	-4	-4
罹災人員(人)			7	6	13	10	12	22	-3	-6	-9
焼損車両数(台)			2	0	2	0	2	2	2	-2	0
負傷者(人)			2	3	5	0	0	0	2	3	5
死 者(人)			0	0	0	1	0	1	-1	0	-1
出動 人員	消防職員		138	119	257	213	161	374	-75	-42	-117
	消防団員		200	51	251	163	252	415	37	-201	-164
	合 計		338	170	508	376	413	789	-38	-243	-281

月別火災発生状況

区 分 \ 月 別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災件数 (件)	合 計	3	3	2	1	0	0	0	6	2	2	2	0	21
	建物火災	2	0	1	0	0	0	0	4	1	2	1	0	11
	林野火災	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
	車両火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他火災	0	2	1	1	0	0	0	1	1	0	1	0	7
損害額 (千円)	合 計	21,353	0	414	0	0	0	0	48,257	7	28,275	3,991	0	102,297
	建物火災	21,353	0	414	0	0	0	0	48,257	7	28,275	3,990	0	102,296
	林野火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車両火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
焼損面積	建 物	建物焼損合計	175	0	1	0	0	0	548	0	190	126	0	1,040
		焼損床面積(㎡)	160	0	0	0	0	0	532	0	190	126	0	1,008
		焼損表面積(㎡)	15	0	1	0	0	0	16	0	0	0	0	32
	林 野 (a)		5	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	7
焼損棟数(棟)		3	0	1	0	0	0	0	5	1	2	1	0	13
罹災世帯数(世帯)		1	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	5
罹災人員(人)		2	0	3	0	0	0	0	4	4	0	0	0	13
焼損車両数(台)		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
負傷者(人)		1	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5
死 者(人)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出動人員	消防職員	50	17	16	14	0	0	0	89	13	34	24	0	257
	消防団員	27	8	0	8	0	0	0	65	0	89	54	0	251
	合 計	77	25	16	22	0	0	0	154	13	123	78	0	508



時間別火災発生状況

月別 時間別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	火災種別				合計
													建物	林野	車両	その他	
0時～1時								1					1				1
1時～2時									1				1				1
2時～3時																	0
3時～4時																	0
4時～5時																	0
5時～6時																	0
6時～7時																	0
7時～8時								1					1				1
8時～9時																	0
9時～10時	1												1				1
10時～11時		1						1								2	2
11時～12時																	0
12時～13時				1					1							2	2
13時～14時																	0
14時～15時	1	1	1											1		2	3
15時～16時								1			1		2				2
16時～17時											1					1	1
17時～18時			1					1					2				2
18時～19時																	0
19時～20時																	0
20時～21時		1												1			1
21時～22時								1		1			1	1			2
22時～23時																	0
23時～24時	1									1			2				2
不 明																	0
合 計	3	3	2	1	0	0	0	6	2	2	2	0	11	3	0	7	21

曜日別火災発生状況

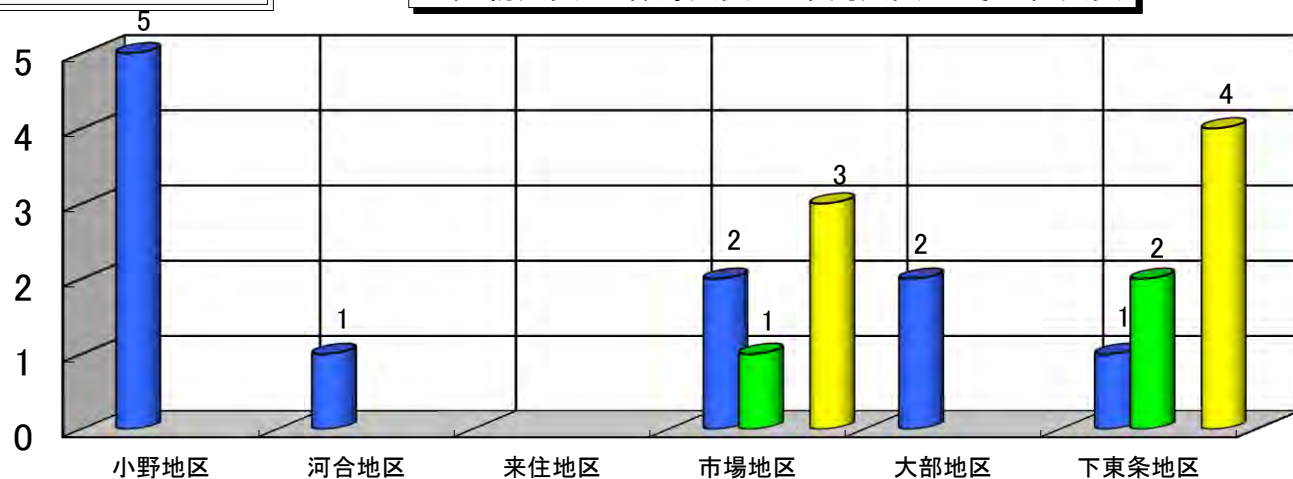
月別 曜日別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	火災種別				合計
													建物	林野	車両	その他	
日曜日		1						2			1		3			1	4
月曜日										1			1				1
火曜日	1	1									1			2		1	3
水曜日			1	1				2	1				2	1		2	5
木曜日	1												1				1
金曜日	1		1					1					1			2	3
土曜日		1						1	1	1			3			1	4
不 明																	0
合 計	3	3	2	1	0	0	0	6	2	2	2	0	11	3	0	7	21

地区別火災発生状況

種 別 \ 地区別	小野地区	河合地区	来住地区	市場地区	大部地区	下東条地区	合 計
建物火災(件)	5	1	0	2	2	1	11
損害額(千円)	43,665	3,990	0	339	26,366	27,936	102,296
林野火災(件)	0	0	0	1	0	2	3
損害額(千円)	0	0	0	0	0	0	0
車両火災(件)	0	0	0	0	0	0	0
損害額(千円)	0	0	0	0	0	0	0
その他火災(件)	0	0	0	3	0	4	7
損害額(千円)	0	0	0	0	0	1	1
火災件数合計(件)	5	1	0	6	2	7	21
損害額合計(千円)	43,665	3,990	0	339	26,366	27,937	102,297

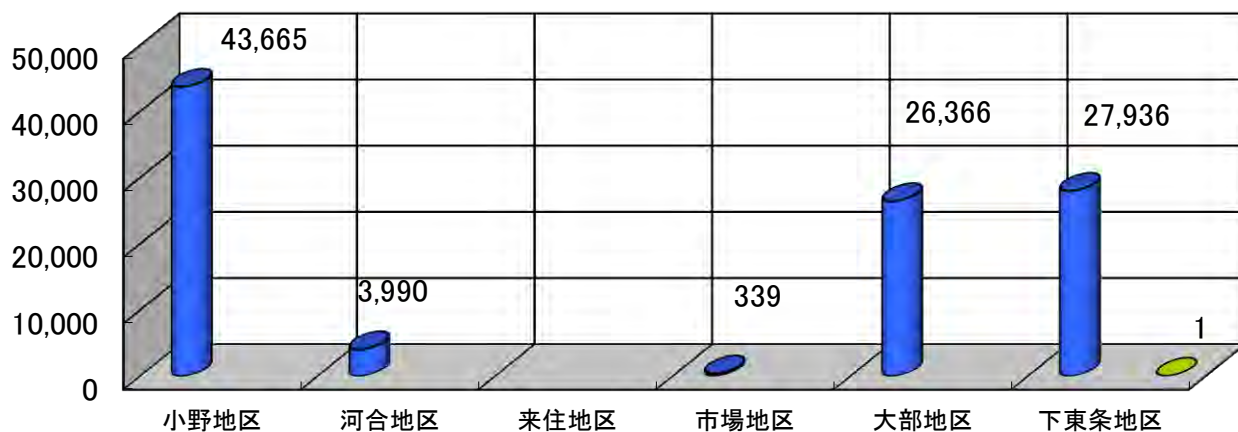
地区別火災発生状況

■建物火災 ■林野火災 □車両火災 ■その他火災



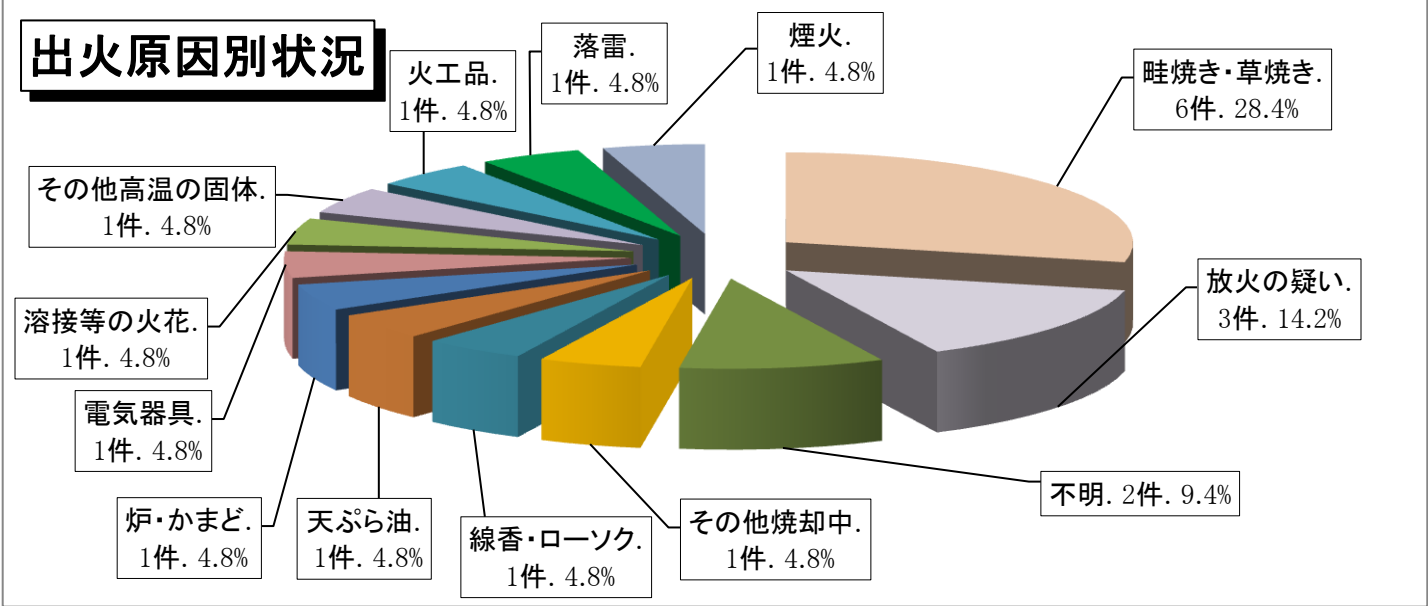
地区別火災損害額状況

■建物火災 ■林野火災 ■車両火災 ■その他火災



出火原因別状況

原因 区 分	火災件数表					損害額 (千円)	焼損面積			負傷者	死者
	合 計	建 物	林 野	車 両	その他		建物床 面積 (㎡)	建物表 面積 (㎡)	林野(a)		
畦焼き・草焼き	6	1			5	6		6	2	1	
その他焼却中	1		1						5		
煙火	1		1								
タバコ	0										
マッチ・ライター	0										
線香・ローソク	1	1				414		1		2	
焚火	0										
その他裸火	0										
天ぷら油	1	1				21,389	46			1	
ストーブ	0										
炉・かまど	1	1				503	7				
風呂の空だき	0										
電気配線	0										
電気器具	1	1				7					
溶接等の火花	1	1				21,353	160			1	
煙突	0										
摩擦	0										
その他高温の固体	1	1				339					
自然発火・化学反応	0										
火遊び	0										
放火	0										
放火の疑い	3	2	1			31,926	190				
火工品(発煙筒)	1				1						
天災(落雷)	1				1	1					
不明	2	2				26,359	605	25			
その他	0										
合 計	21	11	3	0	7	102,297	1,008	32	7	5	0

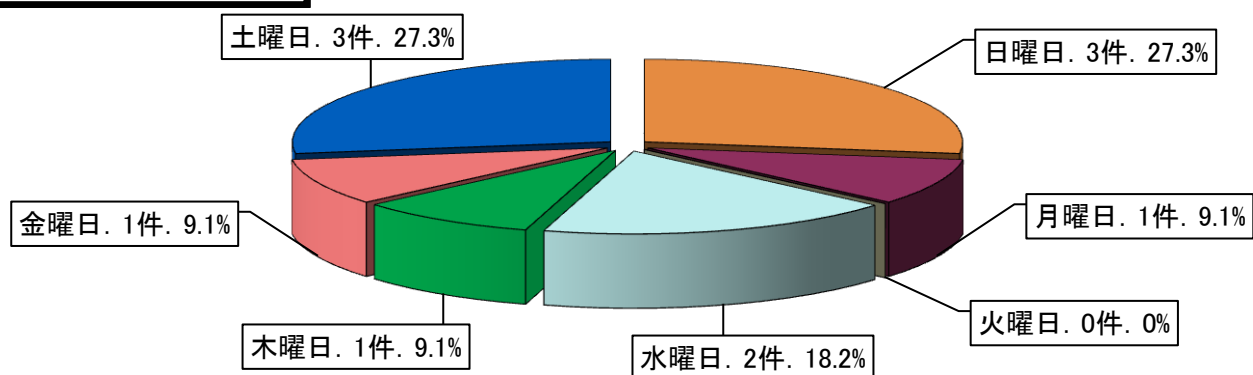


建物用途別火災発生状況

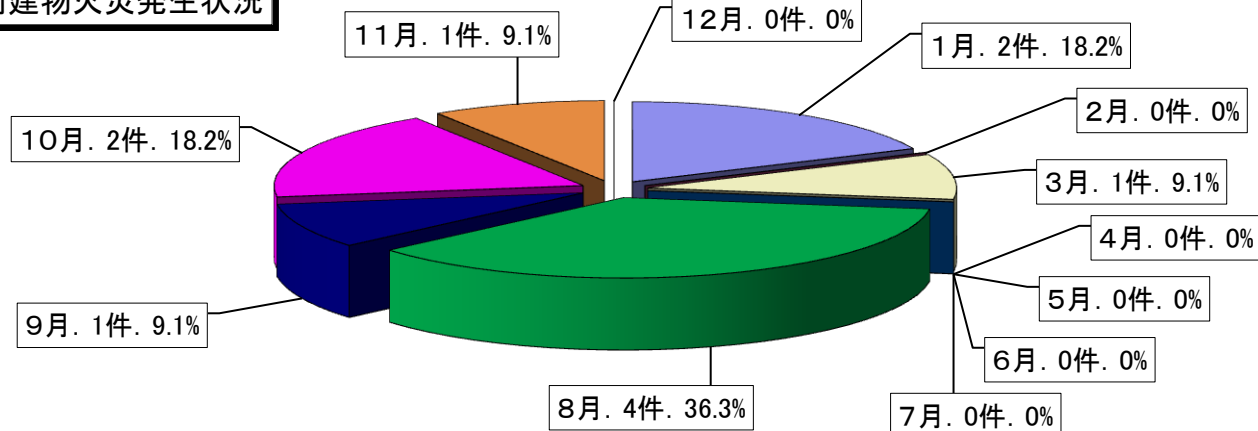
用 途 別		専用住宅	工 場 作業場	住宅兼 作業場	倉庫・物置	その他	合 計
発生件数		4	4	1	2	0	11
火災損害額（千円）		49,746	27,201	21,353	3,996		102,296
焼損面積	床面積(㎡)	236	486	160	126		1,008
	表面積(㎡)	1	25	0	6		32

そ の 他

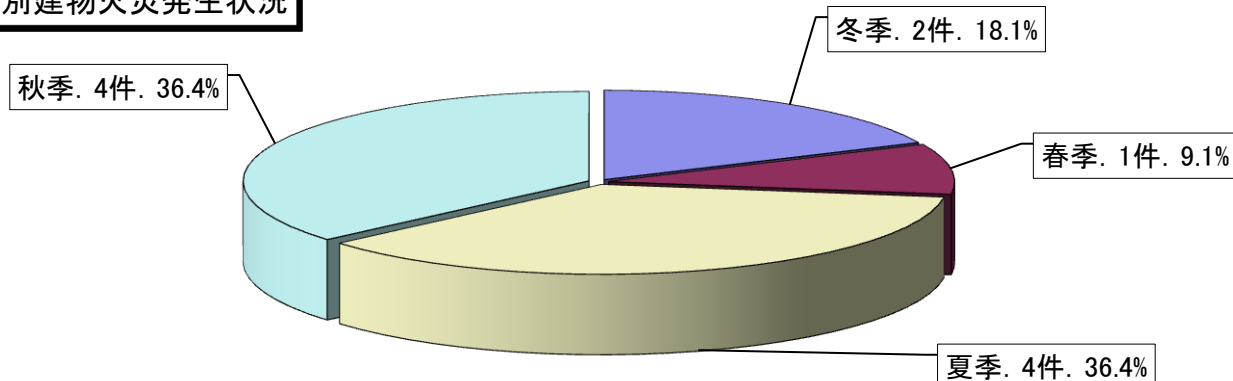
曜日別建物火災発生状況



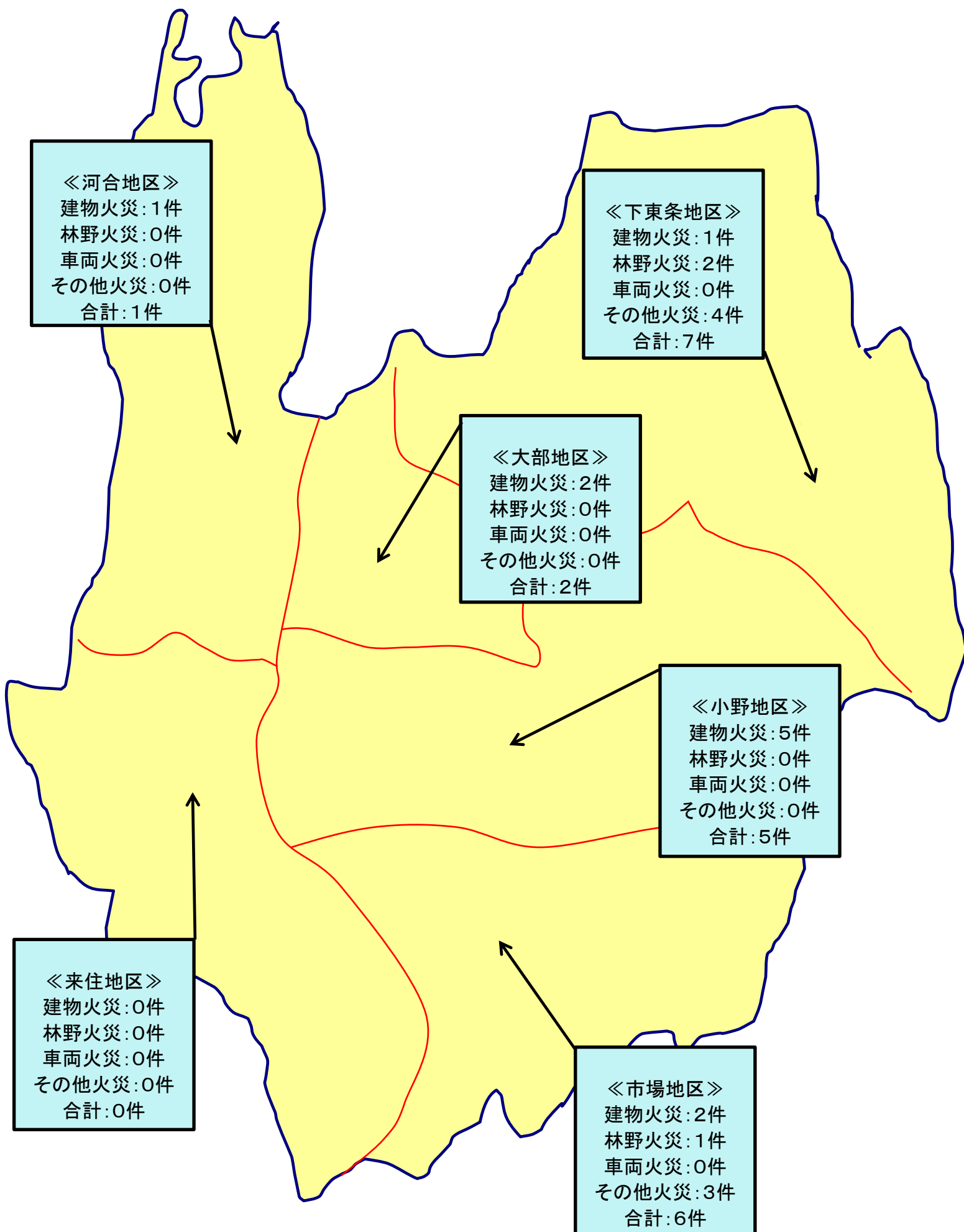
月別建物火災発生状況



四季別建物火災発生状況



地区別火災発生状況全体図



消防水利状況

(平成25年3月31日現在)

防 火 水 槽			消 火 栓			合 計			充 足 率
基 準	現 有	不 足	基 準	現 有	不 足	基 準	現 有	不 足	
520	459	61	1,490	1,311	179	2,010	1,770	240	88.1%

過去10年間の降雨量

(単位:mm)

月別 年別	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合 計	年間平均
平成15年	58.0	73.5	117.0	148.0	89.0	146.5	234.0	216.0	69.5	65.0	210.5	32.5	1,459.5	121.6
平成16年	5.5	43.5	72.5	114.0	232.5	171.0	15.0	148.5	227.5	350.5	42.0	106.5	1,529.0	127.4
平成17年	14.0	64.5	81.5	38.5	58.5	57.0	188.5	85.0	42.0	103.0	59.0	11.0	802.5	66.9
平成18年	36.0	81.5	112.0	112.0	132.5	156.5	305.0	71.0	137.5	94.5	89.0	69.5	1,397.0	116.4
平成19年	13.5	50.0	91.0	23.5	126.0	136.5	226.0	65.5	59.0	105.0	16.0	72.0	984.0	82.0
平成20年	57.5	39.5	98.0	137.0	153.5	100.5	77.0	111.5	151.5	87.5	48.5	28.5	1,090.5	90.9
平成21年	33.0	132.5	112.0	66.5	51.0	77.0	183.5	140.5	54.0	84.5	144.5	47.5	1,126.5	93.9
平成22年	24.0	113.0	149.0	210.0	172.0	270.5	156.5	34.5	126.5	143.0	11.0	65.0	1,475.0	122.9
平成23年	3.5	67.5	24.5	89.0	309.5	99.0	110.0	55.5	500.5	183.0	86.5	11.0	1,539.5	128.3
平成24年	27.0	80.5	141.5	118.0	37.5	229.5	216.0	53.0	145.0	77.0	91.5	94.5	1,311.0	109.3

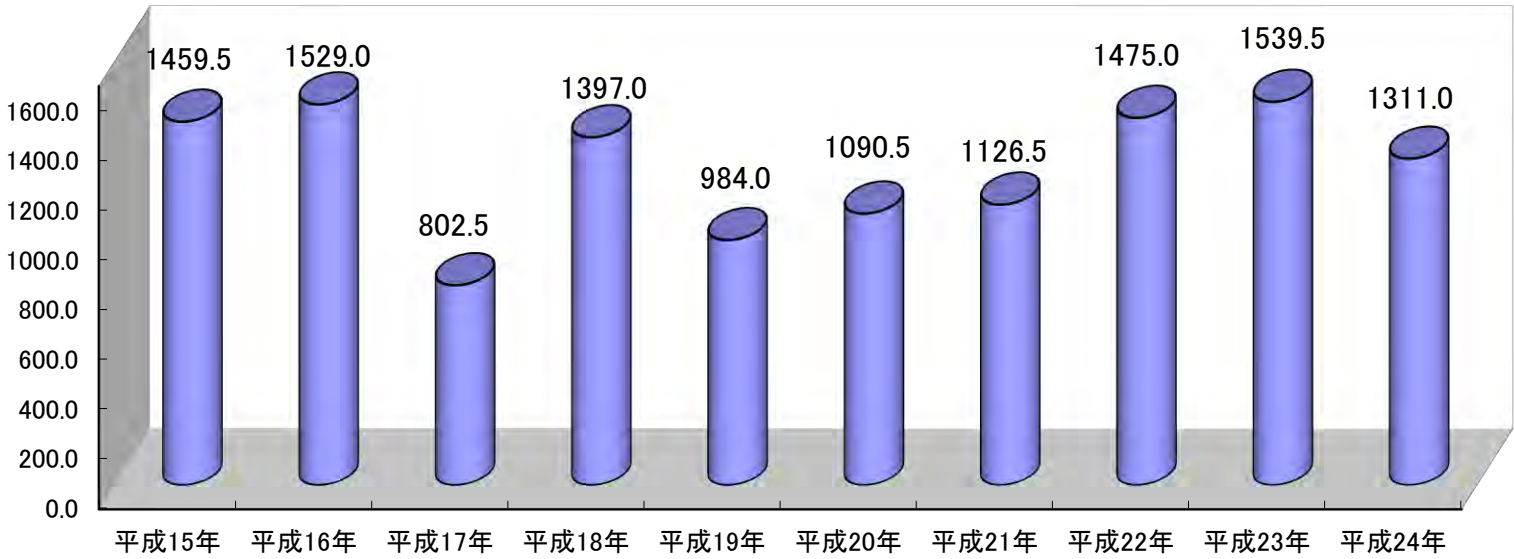


は各年の最高降雨月を示す。



は各年の最少降雨月を示す。

年間降雨量比較



単位:mm

消防機械器具保有状況

(平成25年3月31日現在)

No. 1

品 名			平成24年	平成23年	本 署	南分署	備 考
放水器具	小型動力ポンプ	B-3級	1	1	1	0	
		B-2級	1	1	1	0	
		C-1級	2	2	1	1	
	高圧ポンプ		1	1	0	1	
	ジェットシューター		29	39	18	11	
	放水砲		1	1	0	1	
	高発泡装置（排煙型）		1	1	0	1	
	高発泡器一式		3	2	1	2	
照明器具	信号器付投光器		1	1	1	0	
	水中投光器		12	13	6	6	
	発電機		6	6	4	2	
	投光器（三脚付）		11	11	8	3	
作業機械器具	コンプレッサー		2	2	1	1	
	充電器		2	2	1	1	
	溶接機		1	1	0	1	(アーク)
	ガス切断器		2	2	1	1	
	緊急用防災工具		2	2	2	0	
	ガレージジャッキ		2	2	1	1	
	携帯無線機		17	17	12	5	
一般救助器具	かぎ付はしご		5	5	4	1	
	三連はしご		5	5	3	2	
	ワイヤーはしご		1	1	1	0	
	空気式救助マット		1	1	1	0	
	救助用縛帯		2	2	2	0	
	サバイバースリング		1	1	1	0	
	バスケット担架		2	2	1	1	
	マンホール救助器具		1	1	1	0	
重量物排除器具	可搬式ウインチ		3	3	3	0	(チルホール)
	ポートパワー		2	2	1	1	
	プランジャーラム		1	1	1	0	
	マット型ジャッキ式		2	2	1	1	
	油圧スプレッダー		2	2	1	1	
	エンジンポンプ		2	2	1	1	
	ホースリール		1	2	1	0	
	エンジンカッター		3	3	2	1	
切断器具	アークエアー		1	1	1	0	
	チェーンソー		4	4	2	2	
	油圧カッター		2	2	1	1	
	ペダルカッター		1	1	1	0	
	空気鋸		1	1	1	0	

品 名 / 区 分		平成24年	平成23年	本 署	南分署	備 考
破壊器具	削岩機	1	1	1	0	
	ハンマードリル	1	1	1	0	
	電動ハンマー	1	1	1	0	
	万能斧	17	21	11	6	(トップマンとび)
	鉄ハンマー	4	4	3	1	
	ウインドボンチ	4	4	3	1	
	ストライカー	2	2	1	1	(携帯用破砕器具)
測定器具	可燃性ガス測定器	3	3	2	1	
	有毒ガス測定器	1	1	1	0	(ケミデック)
	放射能測定器	1	1	1	0	(レムガード)
	放射線量計	7	7	7	0	
	検電器	2	2	2	0	
保安器具	空気呼吸器	25	28	17	8	
	酸素呼吸器（循環式）	10	10	5	5	(川崎10号型)
	防塵マスク	11	11	11	0	
	防毒マスク	19	21	13	6	内3M製7
	送排風機	1	1	1	0	
	耐電衣	6	6	6	0	(ズボン・長靴含む)
	耐電手袋	14	14	11	3	
	防護めがね	14	20	4	10	
	コンパクトヘッドライト	14	19	12	2	ペツル製
	携帯警報器	5	5	5	0	(レスキューコール)
	活線接近警報器	3	3	3	0	
	防毒服	5	5	0	5	
	化学防護服	6	6	6	0	
	耐熱服	9	9	4	5	
	放射能防護服	2	2	2	0	
	エアバックカバー	4	4	3	1	
その他の器具	救助はさみ	4	4	3	1	
	ファイバースコープ	1	1	1	0	
	赤外線カメラ	1	1	1	0	
	救命索発射銃	2	2	1	1	
	携帯拡声器	10	9	6	4	
	救命用ボート	3	3	2	1	
	船外機	2	2	1	1	
	救命胴衣	104	104	69	35	
	救命浮輪	6	6	3	3	
	カラー探知機	1	1	1	0	(水難検索用)
	オイルフェンス	5	5	3	2	本署(10m 1、20m 2)
	油吸着マット	719	529	319	400	
	止水袋	58	58	58	0	

消防車両一覧表

(平成25年3月31日現在)

種 別		車 名	型 式	年式	排気量 (ℓ)	出力 (PS)	総重量 (Kg)	ポンプ 性 能	消防無線 (呼出名称)	購入年月日
消 防 本 部 (消 防 署)	化学車 (Ⅱ型)	日野	KC-GD1JGBA改	H10	7.96	215	9,610	A-1級	おのしょう1	平成10年3月
	タンク車 (水Ⅰ-A 型)	日野	BDG-GX7JGWA改	H20	6.40	220	9,540	A-2級 小型ポンプ C-1級積載	おのしょう2	平成20年2月
	ポンプ 積載車	日産	PKG5F24-020230	H23	2.95	110	3,610	小型ポンプ B-2級積載	おのしょう3	平成23年9月
	屈折はしご付 消防自動車	日野	KL-FG1JKDA改	H13	7.96	220	13,520	小型ポンプ B-3級積載	おのしょう4	平成13年9月
	救助工作車	日野	KC-GD1JGBA改	H7	7.96	215	9,390		おのしょう5	平成7年12月
	指令車	三菱	E-EA1A	H9	1.83	150	1,635		おのしょう20	平成9年7月
	資機材搬送車	いすゞ	PB-NPS81AR	H16	4.70	130	5,545		おのしょう21	平成16年12月
	指揮広報車	トヨタ	KD-KZH116G	H10	2.98	130	2,570		おのしょう22	平成10年7月
	査察車	スズキ	DBA-MH23S	H23	0.65	54	1,030		おのしょう23	平成23年5月
	軽広報車	ダイハツ	LE-S320V	H19	0.65	45	1,360		おのしょう24	平成19年10月
	高規格救急車	トヨタ	CBF-TRH226S	H19	2.69	151	3,235		おのしょう きゅうきゅう1	平成19年2月
高規格救急車	トヨタ	CBF-TRH226S	H22	2.69	151	3,205		おのしょう きゅうきゅう2	平成22年2月	
南 分 署	タンク車 (水Ⅱ型)	日野	PK-FE8JGFA改	H17	7.68	235	10,720	A-1級 小型ポンプ C-1級積載	おのしょう30	平成17年2月
	軽積載車	ダイハツ	V-S110V改	H10	0.65	44	1,360	高圧ポンプ 積 載	おのしょう31	平成10年7月
	水槽車	日野	U-FS1VKBD改	H5	21.54	410	19,995	小型ポンプ B-2級固定	おのしょう32	平成5年2月
	高規格救急車	トヨタ	CBF-TRH226S	H24	2.69	151	3,215		おのしょう きゅうきゅう3	平成24年3月

消防署出動状況

平成24年中

出動種別 区分	火 災	救 急 業 務	救 助 業 務	風 水 害 の 災 害	演 習 訓 練	広 報 ・ 訓 練 指 導	警 防 調 査	特 別 警 戒	捜 索	そ の 他	う ち た ず ら 等 の 誤 報 ・ 誤 認	合 計
出 動 回 数	21	1,902	33	2	8	170	204	18	0	130	0	2,488
前 年 回 数	29	1,834	48	7	7	218	167	45	2	148	2	2,505
出 動 延 人 員	257	5,942	95	8	153	335	439	40	0	345	0	7,614
前 年 延 人 員	374	5,697	405	29	100	449	328	110	11	641	25	8,144

火災出動回数は、事後聞知件数を含む。

小野市火災予防条例に関する届出状況

平成24年中

① 火災とまぎらわしい煙又は火炎を発する恐れのある行為

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
届出件数	43	12	1	1	3	1	6	5	2	2	4	10	90

② 煙火（がん具用煙火を除く）の打ち上げ又は仕掛け

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
届出件数						4	1						5

③ 劇場等以外の建築物その他の工作物における劇場、映画その他の開催

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
届出件数									1				1

④ 水道の断水又は減水

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
届出件数													0

⑤ 消防隊の通行その他消火活動に支障をおよぼす恐れのある道路工事

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
届出件数	4	2	3	1	2	6	4	12	7	7	7	1	56

救急・救助

平成24年救急統計

《救急の概要》

平成24年中の救急出場件数と搬送人員は、消防本部発足以来過去最多を記録し、救急出場1,902件、搬送人員1,811人となり、昨年と比較すると、件数では68件増加、搬送人員では69人増加しています。

また、一日の平均出場件数は約5件となり、小野市内の救急車の平均現場到着時間は、119番入電からの通報時間も含めて平均で約7.6分となっています。

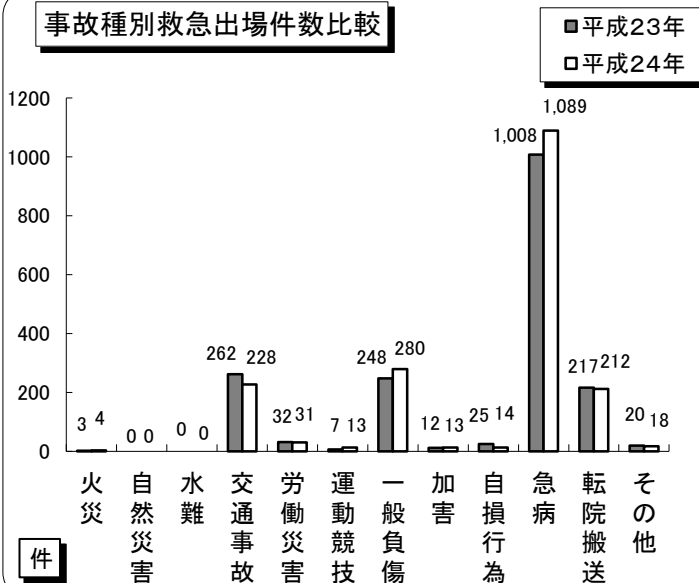
《救急出場件数》

平成24年中、1,902件の救急出場件数の事故種別による内訳は、急病が1,089件と半数以上を占め、全体の約57%となります。次いで一般負傷の280件（約15%）、交通事故の228件（約12%）となっています。

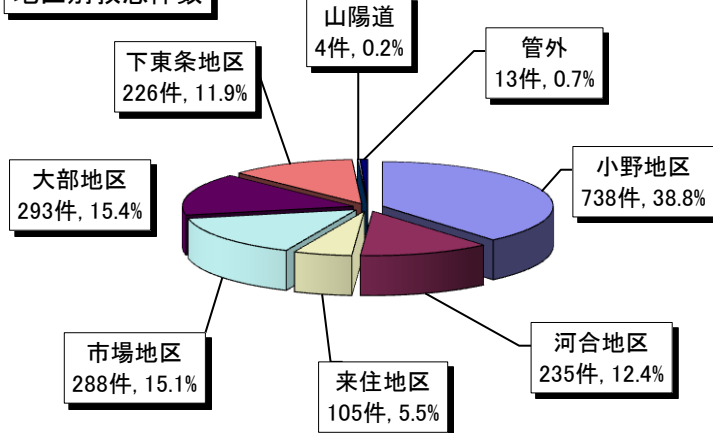
昨年より増加しているのは、急病81件、一般負傷32件、運動競技6件、火災1件、加害1件で、逆に減少しているのが、交通事故34件、自損行為11件、転院搬送5件、その他2件、労働災害1件です。

なお、自然災害、水難は昨年と同数となっています。

事故種別救急出場件数比較



地区別救急件数

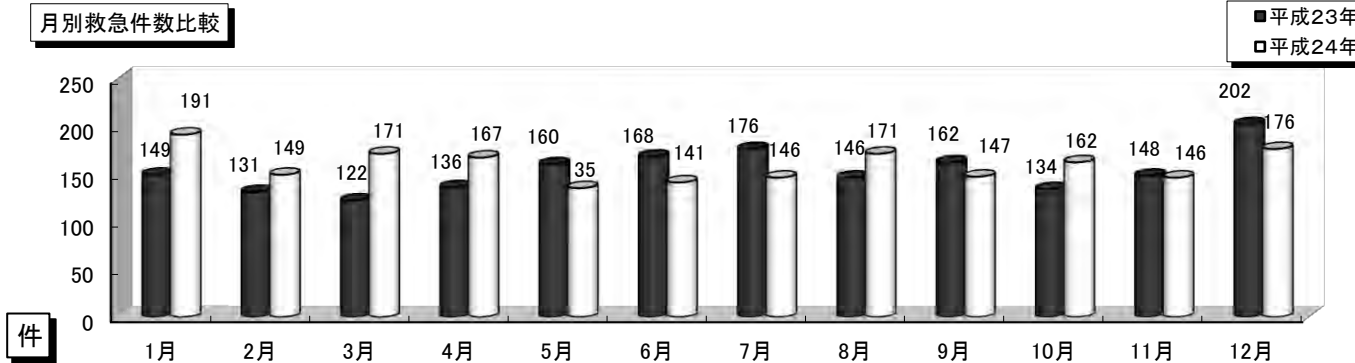


《地区別救急概要》

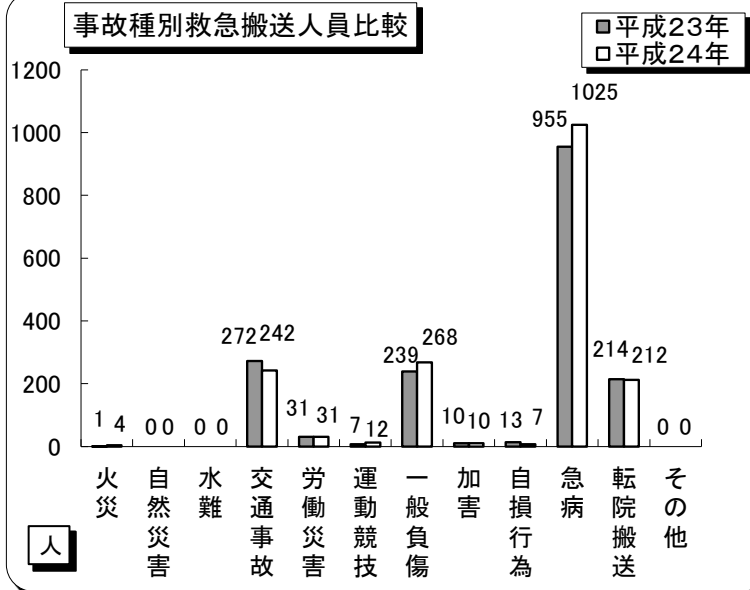
救急出場件数を地区別にみると、小野地区が738件で全体の38.8%を占め、次いで大部地区が293件、市場地区が288件、河合地区が235件、下東条地区が226件、来住地区が105件、その他（山陽道・管外）が17件となっています。

また、下の表のとおり、月別では、1月の191件が最多で、逆に最少は5月の135件となっており、1ヶ月平均では約159件となっています。

月別救急件数比較



事故種別救急搬送人員比較



《搬送人員状況》

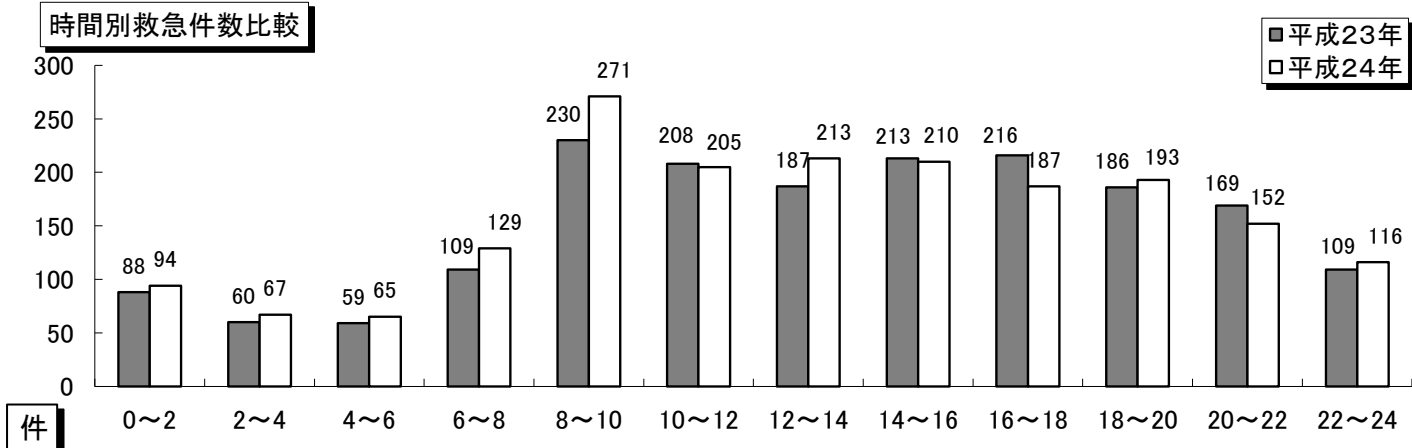
搬送人員は、1,811人で昨年より69人の増加となり、市民の約28人に1人が救急車を利用したことになります。

時間帯別でみると、8時～10時が出場のピークとなっており、曜日別では、金曜日が最も多く出場しています。

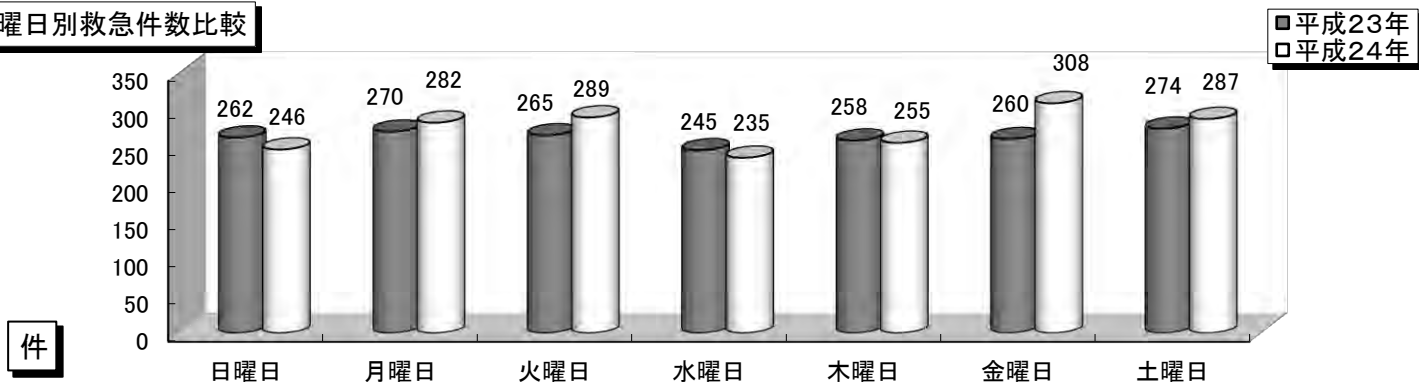
性別をみると、男性が960人で、女性が851人となっています。

また、年齢別にみると、60歳以上の方が1,093人で全体の約60%を占めています。

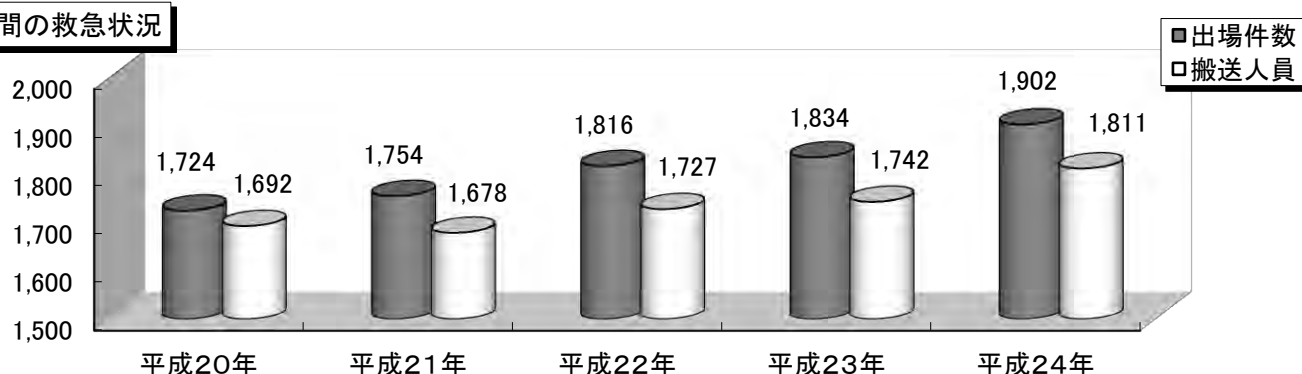
時間別救急件数比較



曜日別救急件数比較



過去5年間の救急状況

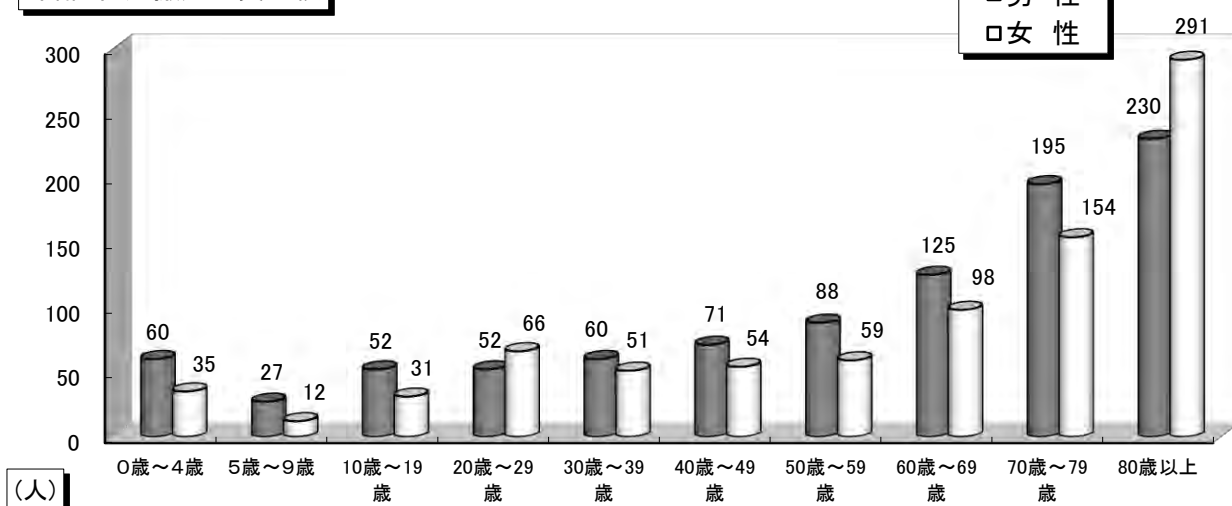


《年齢・性別搬送人員比較》

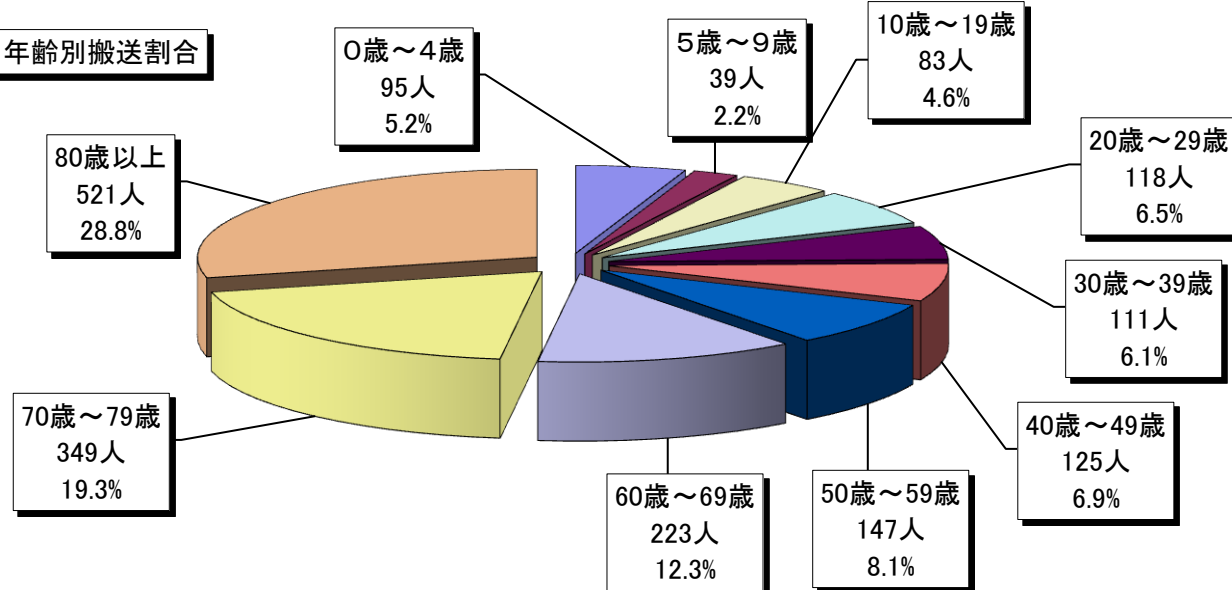
(単位：人)

性別 年齢別	平成24年			平成23年			昨年度比較		
	男 性	女 性	合 計	男 性	女 性	合 計	男 性	女 性	合 計
0歳～4歳	60	35	95	52	42	94	8	-7	1
5歳～9歳	27	12	39	29	17	46	-2	-5	-7
10歳～19歳	52	31	83	63	32	95	-11	-1	-12
20歳～29歳	52	66	118	57	50	107	-5	16	11
30歳～39歳	60	51	111	52	68	120	8	-17	-9
40歳～49歳	71	54	125	62	53	115	9	1	10
50歳～59歳	88	59	147	109	57	166	-21	2	-19
60歳～69歳	125	98	223	145	88	233	-20	10	-10
70歳～79歳	195	154	349	162	112	274	33	42	75
80歳以上	230	291	521	198	294	492	32	-3	29
合 計	960	851	1,811	929	813	1,742	31	38	69

年齢・性別搬送人員比較



年齢別搬送割合

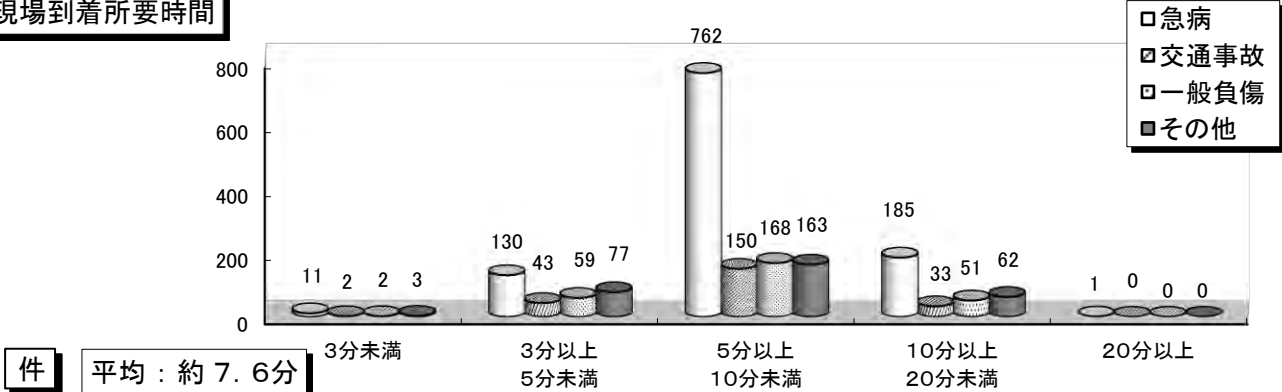


《救急所要時間状況》

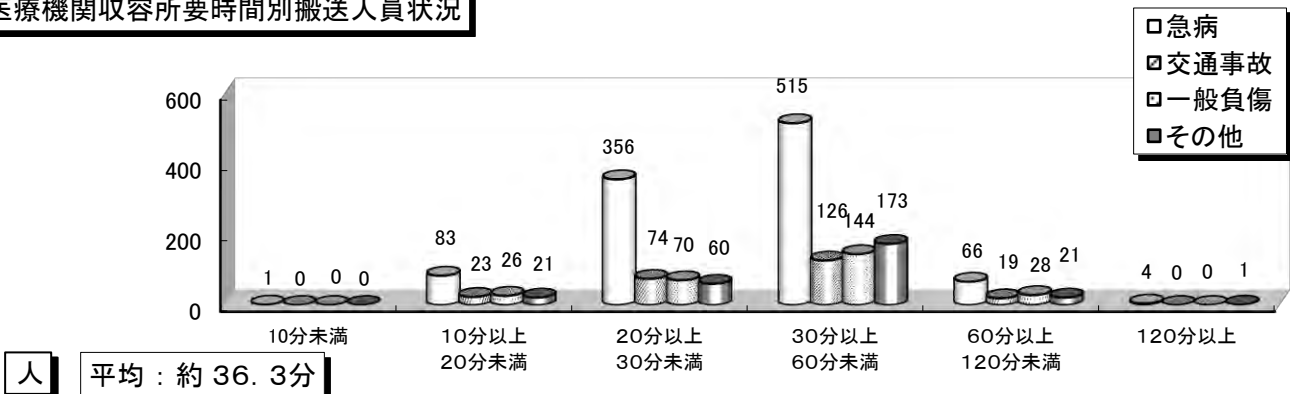
救急隊が現場到着に要した時間は、119番の入電から通報時間も含めて平均で約7.6分、医療機関へ搬送されるまでの所要時間は平均で約36.3分を要しています。

傷病者が搬送された医療機関を地域別にみると、小野市内が917人で全体の約50.6%を占め、次いで西脇市内への249人、三木市内へ233人、加古川市内へ176人となっています。

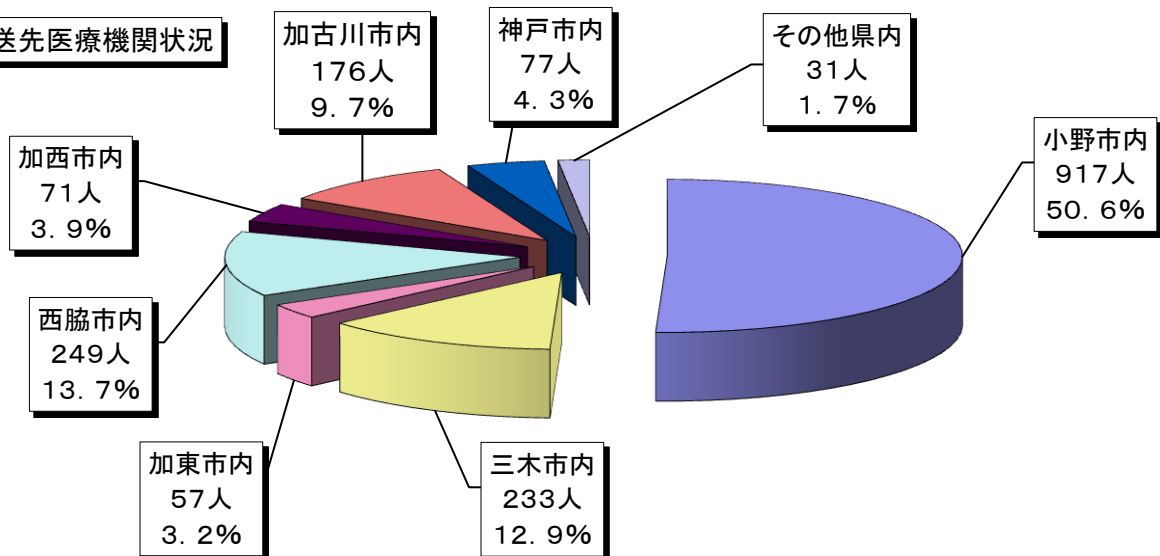
現場到着所要時間



医療機関収容所要時間別搬送人員状況



搬送先医療機関状況



<< 事故種別でみる地域別搬送先医療機関の搬送傷病者数 >> (単位: 人)

搬送地別 事故種別				救 急 事 故 種 別											合 計	
				火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他		
														転 院 搬 送		そ の 他
小 野 市 内				1	0	0	125	17	3	126	3	5	598	39	0	917
三 木 市 内				0	0	0	26	0	4	21	4	1	140	37	0	233
加 東 市 内				1	0	0	8	0	0	18	0	0	24	6	0	57
西 脇 市 内				0	0	0	20	2	1	45	0	1	128	52	0	249
加 西 市 内				0	0	0	4	1	0	9	0	0	39	18	0	71
加 古 川 市 内				2	0	0	50	11	3	37	2	0	47	24	0	176
神 戸 市 内				0	0	0	3	0	1	8	1	0	38	26	0	77
そ の 他 県 内				0	0	0	6	0	0	4	0	0	11	10	0	31
そ の 他 県 外				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 の 場 所				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計				4	0	0	242	31	12	268	10	7	1,025	212	0	1,811

<< 急病件数に対する過去5年間の比較 >>

事故種別の中で最も多いのは急病です。
 昨年と比較して件数は81件、搬送人員は70人増加しています。

年 別 区 分	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
急 病 件 数	890	944	975	1,008	1,089
全件に対する構成比	51.6%	53.8%	53.7%	55.0%	57.3%
搬 送 人 員	845	870	911	955	1,025
全搬送人員に対する構成比	49.9%	51.8%	52.8%	54.8%	56.6%

<< 急病にかかる疾病分類別傷病程度 >> (単位: 人)

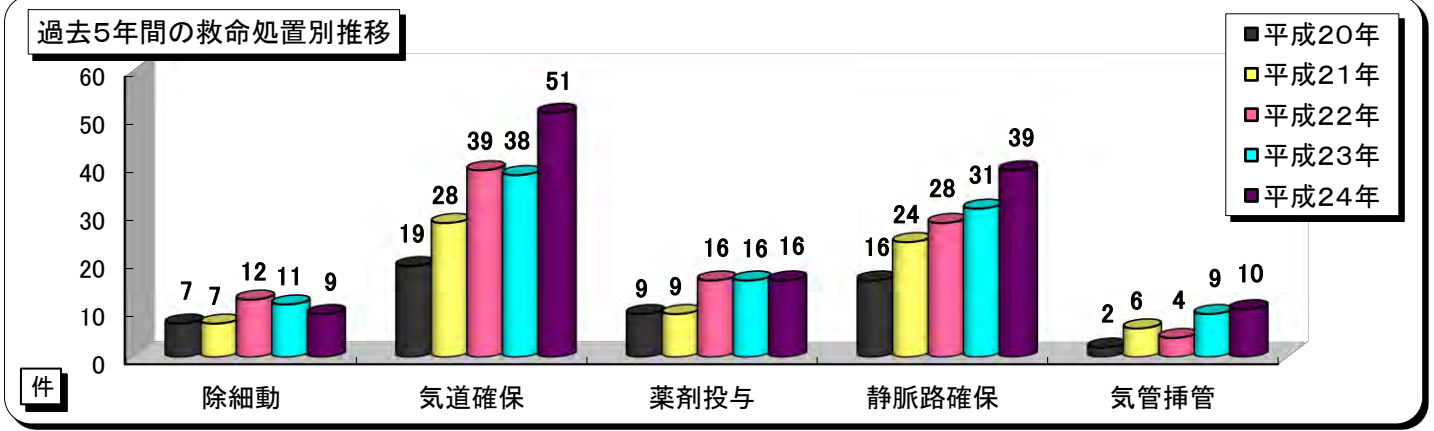
傷病程度 疾病分類		傷 病 程 度				合 計
		死 亡	重 症	中等症	軽 症	
循環系	脳 疾 患	1	23	63	30	117
	心疾患等	29	11	64	31	135
消 化 系		1	8	52	29	90
呼 吸 系		0	8	55	25	88
精 神 系		0	2	8	27	37
感 覚 系		0	1	18	18	37
泌 尿 系		1	2	17	23	43
新 生 物 系		1	13	10	1	25
そ の 他		0	6	65	114	185
症状等不明確状態		1	4	79	184	268
合 計		34	78	431	482	1,025

《応急処置・救命処置実施状況》

平成24年中の搬送人員は1,811人で、この内、救急隊員が何らかの応急処置を施したものは、全搬送人員の約99%にあたる1,801人です。応急処置実施総数は、5,960件となっています。これは搬送人員1人あたり約3件の処置をしたことになります。

また、救急救命士による救命処置件数は、対象者61人のうち、気道確保(ラリングアルチューブ等)を51件(うち気管挿管を10件)、除細動を9件、静脈路確保を39件、薬剤投与を16件実施しています。

事故種別		急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
処置別						
応急処置	止血	9	10	31	7	57
	固定	12	184	39	26	261
	人工呼吸	3			3	6
	胸骨圧迫					0
	心肺蘇生	42	3	8	4	57
	うち自動					0
	酸素吸入	276	50	26	85	437
	気道確保(特定行為除く)	34	1	3	7	45
	保温	149	34	32	38	253
	被覆	10	45	68	19	142
	在宅療法継続	5				5
	ショックパンツ					0
	その他	39	2	4	2	47
	血圧測定	938	231	240	263	1,672
	聴診器による心・呼吸音聴取	199	90	31	30	350
	血中酸素飽和度測定	981	237	260	270	1,748
	心電図	542	61	58	104	765
	うち伝送					0
応急処置合計		3,239	948	800	858	5,845
救命処置	気道確保(ラリングアルチューブ等)	41	2	6	2	51
	うち気管挿管	(5)	()	(5)	()	(10)
	除細動	7		2		9
	静脈路確保	31	2	6		39
	薬剤投与	11	2	3		16
	救命処置合計	90	6	17	2	115
応急処置総合計		3,329	954	817	860	5,960
応急処置対象人員		1,020	240	267	274	1,801



平成24年救助統計

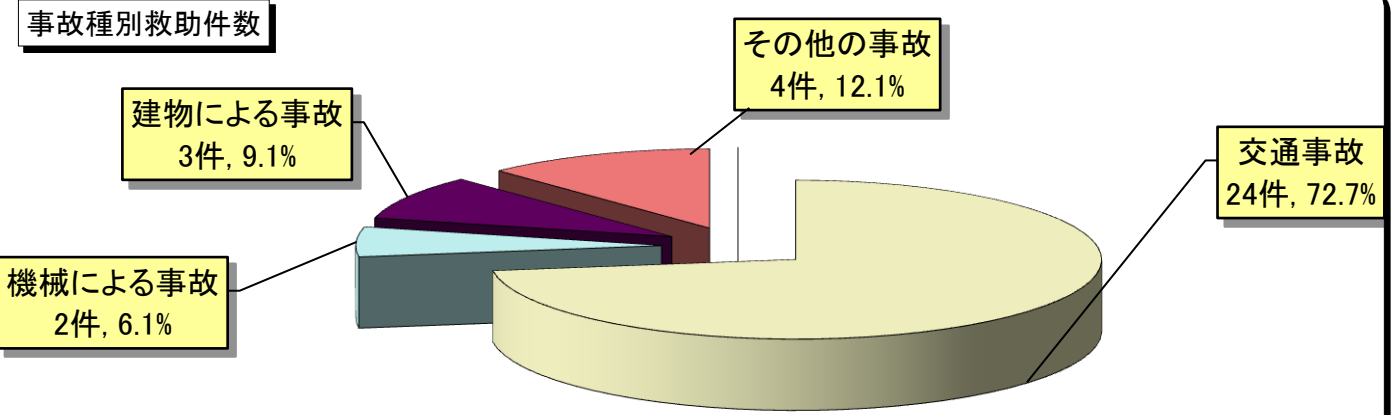
《救助の概要》

平成24年中の救助出動件数は33件で、このうち救助されたのは11人でした。昨年と比較すると出動件数は15件減少し、救助された人は10人減少しています。

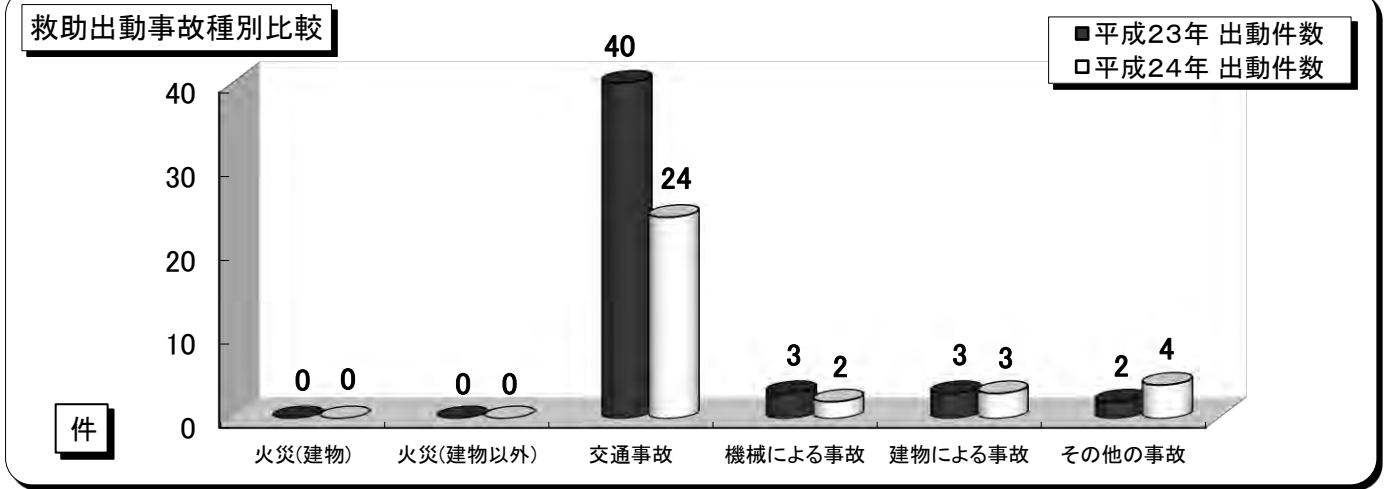
事故種別の出動件数を昨年と比較すると、増加したのはその他の事故2件で、逆に減少したのは交通事故16件、機械による事故1件です。火災による救助事案はありませんでした。

区分 事故種別	平成24年			平成23年			前年比較		
	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員
火災(建物)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
火災(建物以外)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通事故	24	6	6	40	15	16	-16	-9	-10
機械による事故	2	1	2	3	1	1	-1	0	1
建物による事故	3	1	1	3	3	4	0	-2	-3
その他の事故	4	2	2	2			2	2	2
合 計	33	10	11	48	19	21	-15	-9	-10

事故種別救助件数

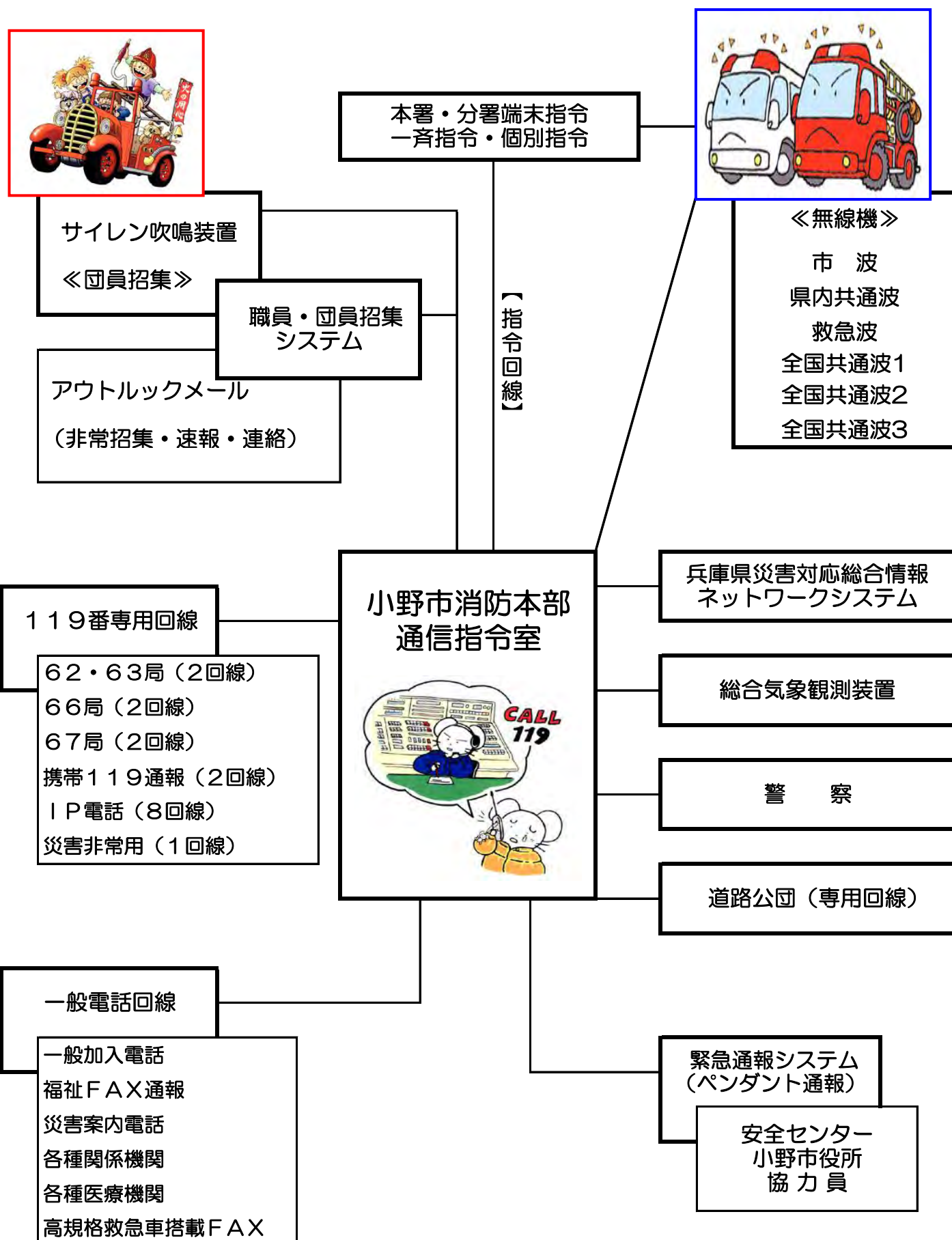


救助出動事故種別比較



管 制

消防通信系統図



平成24年中の受信状況について

平成24年中の総覚知件数は7,086件で前年(8,124件)より1,038件の減少となっています。
内訳は、119番専用回線による通報が2,112件で全体の29.80%を占め、加入電話からの通報が3,946件で55.68%、携帯電話からの通報が838件で11.82%、山陽道の専用電話からの通報が11件で0.15%、緊急通報が10件で0.14%、駆け込みによる通報が24件で0.33%、その他からの通報が145件で2.04%となっています。

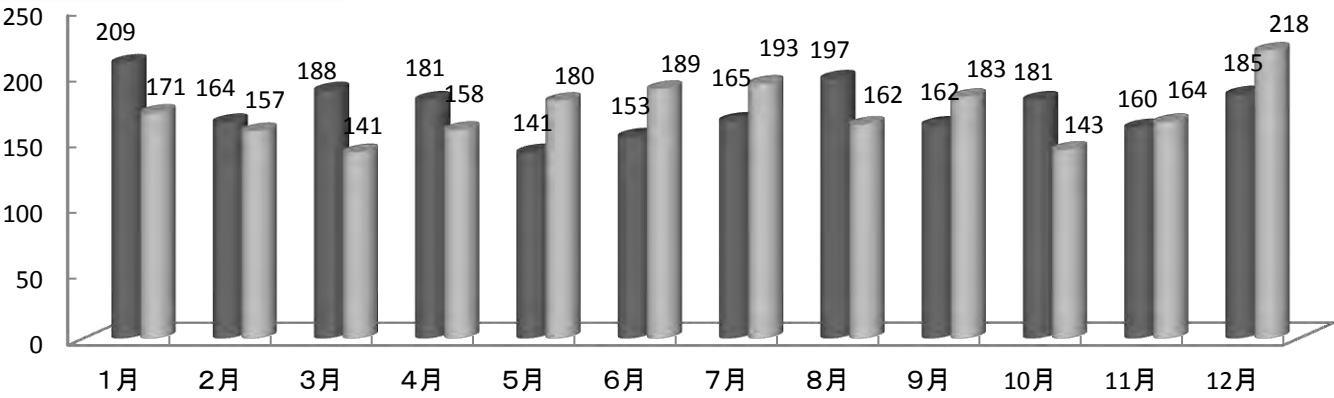
総出動指令状況

(平成24年中)

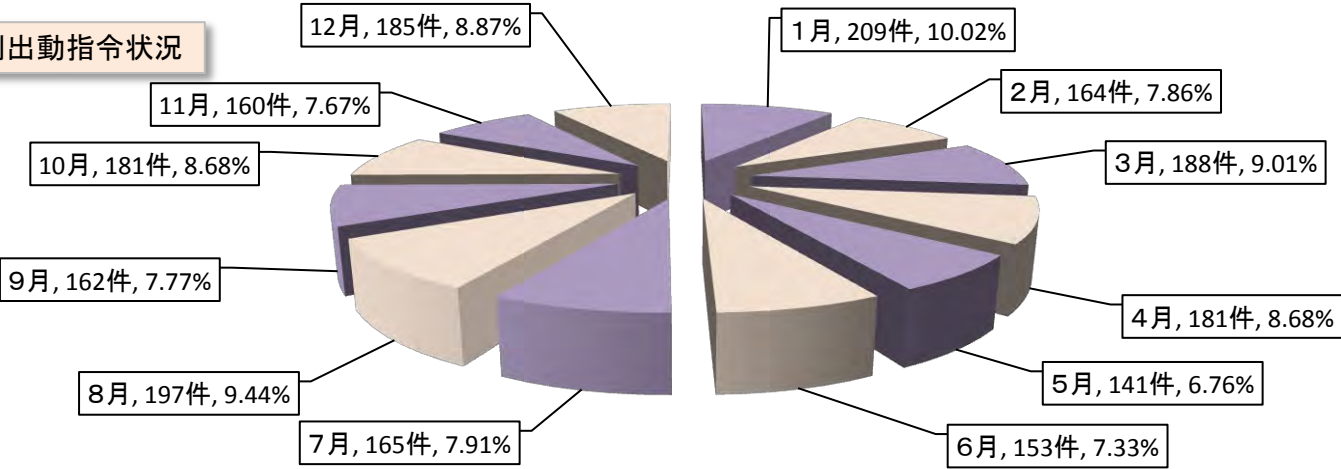
種別\月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災出動	3	3	2	1				6	2	2	2		21
火災検索	2	2	2	1		1	1	3		1	2		15
火災応援													0
救急出場	191	148	171	166	135	140	145	171	147	162	146	176	1,898
救急応援		1		1		1	1						4
救助出動	4	4	2	3	2	1	3	3	1	5	1	4	33
危険火排除		1			1	2		1		3	1	2	11
危険物排除	1		3			3	2	3		1	1		14
その他出動	8	5	8	9	3	5	13	10	12	7	7	3	90
合計	209	164	188	181	141	153	165	197	162	181	160	185	2,086

月別出動指令件数前年比較

■平成24年中
■平成23年中



月別出動指令状況

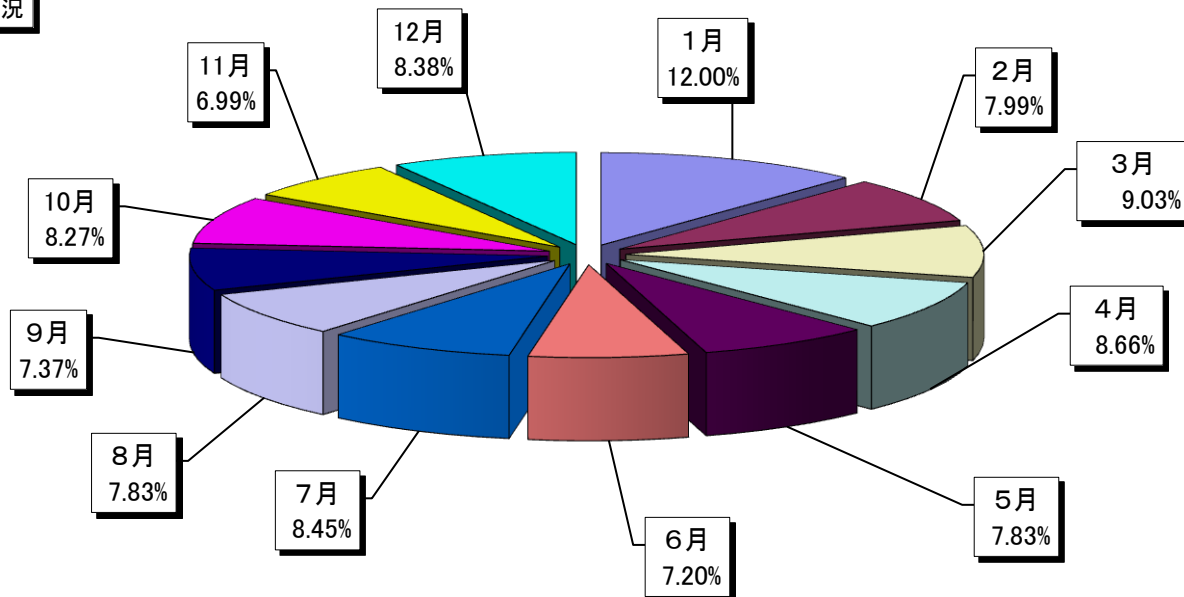


総覚知件数

(平成24年中)

種 別 \ 月 別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
火 災	通 報	8	6	3	1				8	1	8	7		42
	検 索	2	1	4	3		2	2	4	4	1	1		24
	問 合 せ	3					8		1		7			19
	事 後 聞 知									1				1
	応 援													0
救 急	通 報	199	155	177	178	142	143	151	173	153	166	153	181	1,971
	辞 退		2			1		1				1		5
	問 合 せ	1	1						1					3
	病 院 照 会	502	306	352	328	322	241	322	255	274	285	245	315	3,747
	応 援		1	1	1		1	1						5
そ の 他	危 険 火 排 除		1			1	4		1		3	1	2	13
	危 険 物 排 除	1		3			2	3	3	2	1	1		16
	そ の 他 災 害	10	6	6	7	3	5	12	9	7	7	7	3	82
救 助		4	4	2	3	2	3	6	3	1	5	1	4	38
捜 索												1		1
風 水 害								2						2
そ の 他		40	16	25	23	32	21	28	18	19	33	15	26	296
テスト・通報訓練		64	60	47	51	38	58	51	56	51	60	55	52	643
誤 報				1			2		1			1	1	6
いたずら・間違い		13	7	8	13	8	19	10	11	8	10	4	9	120
応 答 な し		3		11	6	6	1	10	11	1		2	1	52
合 計		850	566	640	614	555	510	599	555	522	586	495	594	7,086

月別総覚知状況

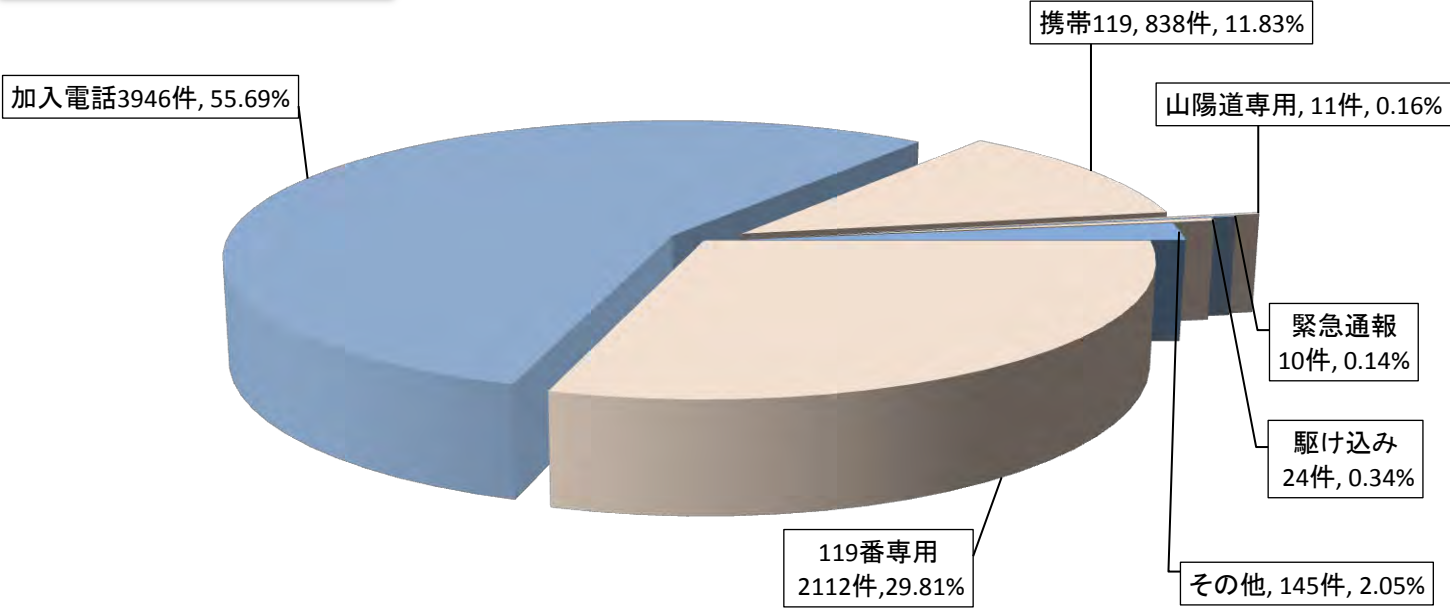


覚知別受信状況

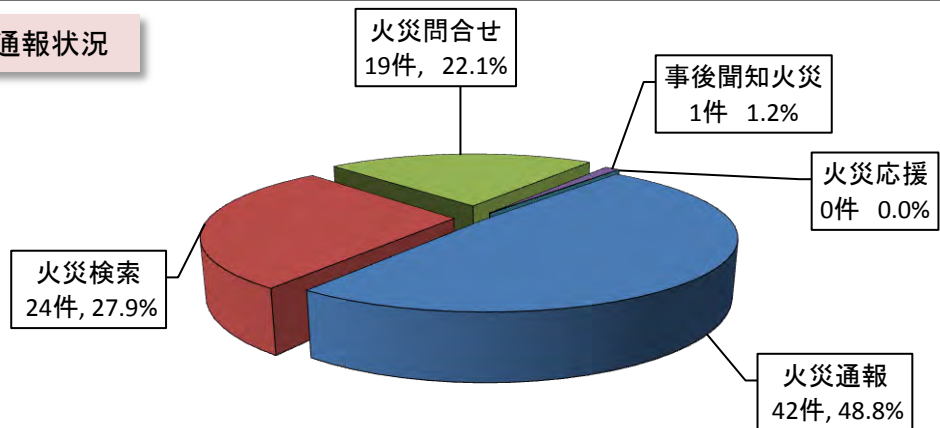
(平成24年中)

種 別		覚知別	119番専用	加入電話	携帯119	山陽道専用	緊急通報	駆け込み	その他	合 計
火 災	通 報		18	2	20				2	42
	検 索		4	13	6			1		24
	問 合 せ		4	12	3					19
	事 後 聞 知			1						1
	応 援									0
救 急	通 報		1,033	336	490	5	9	7	91	1,971
	辞 退		1		4					5
	問 合 せ			1	2					3
	病 院 照 会		133	3,537	62			15		3,747
	応 援			4	1					5
そ の 他	危 険 火 排 除		2	8	2				1	13
	危 険 物 排 除		1	2	1			1	11	16
	そ の 他 災 害		9	19	26	2			26	82
救 助			7	2	20	3			6	38
捜 索				1						1
風 水 害			2							2
そ の 他			201		95					296
テスト・通報訓練			603	4	35	1				643
誤 報			4	1	1					6
いたずら・間違い			72	2	44				2	120
応 答 な し			18	1	26		1		6	52
合 計			2,112	3,946	838	11	10	24	145	7,086

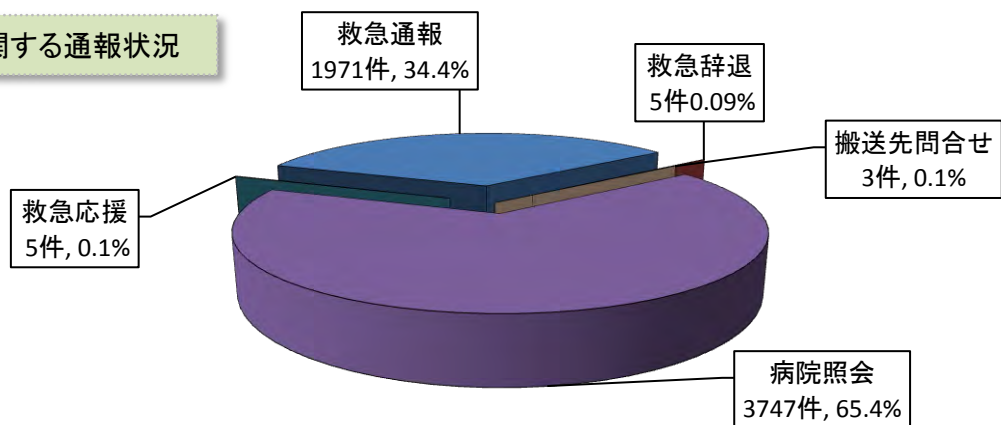
覚知別受信状況



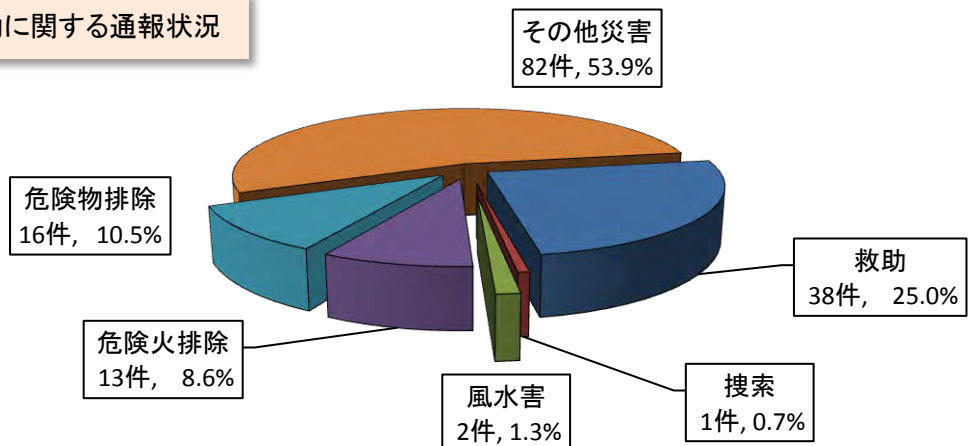
火災に関する通報状況



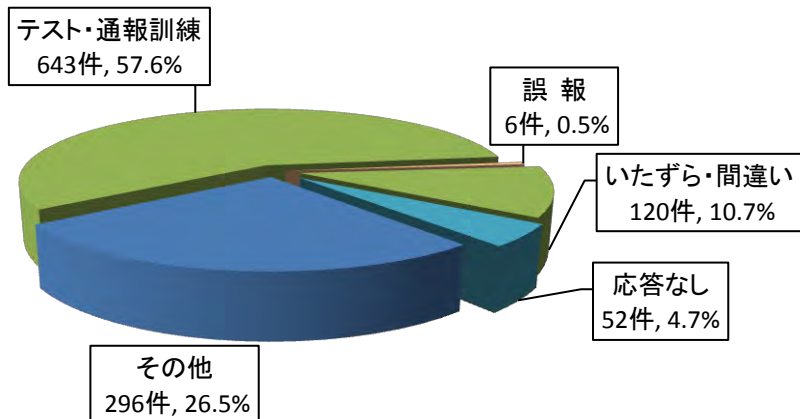
救急に関する通報状況



その他の出動に関する通報状況



その他の通報状況

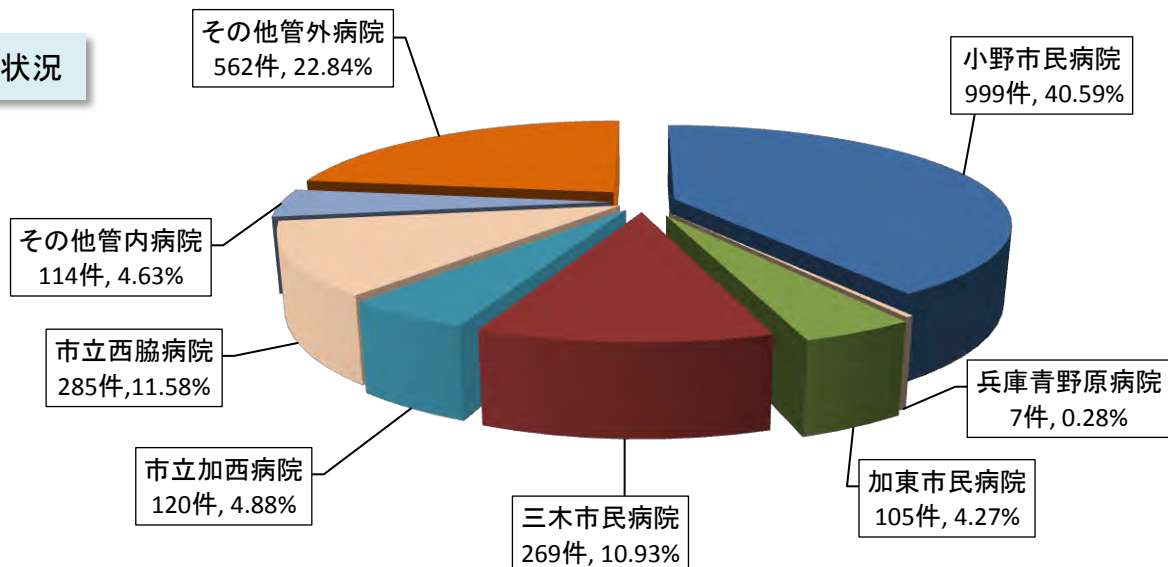


医療機関別交渉状況及び収容状況

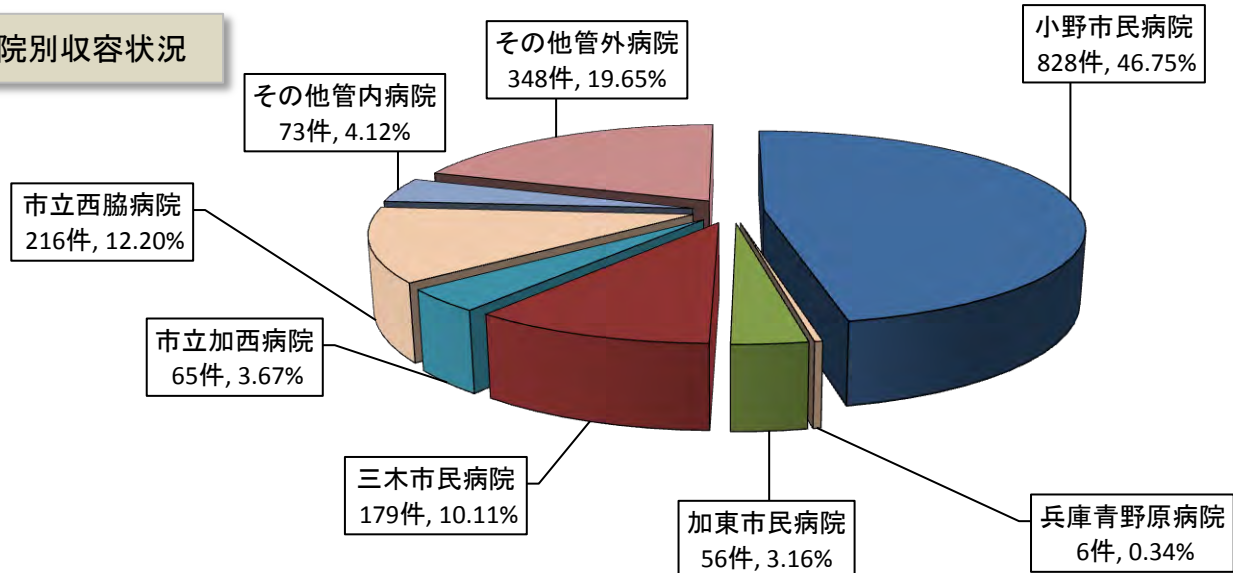
(平成24年中)

病院名	交渉状況		収容状況		収 容 率
	件 数	割 合	件 数	割 合	
小 野 市 民 病 院	999	40.59%	828	46.75%	82.88%
兵 庫 青 野 原 病 院	7	0.28%	6	0.34%	85.71%
加 東 市 民 病 院	105	4.27%	56	3.16%	53.33%
三 木 市 民 病 院	269	10.93%	179	10.11%	66.54%
市 立 加 西 病 院	120	4.88%	65	3.67%	54.17%
市 立 西 脇 病 院	285	11.58%	216	12.20%	75.79%
そ の 他 管 内 病 院	114	4.63%	73	4.12%	64.04%
そ の 他 管 外 病 院	562	22.84%	348	19.65%	61.92%
合 計	2,461	100.00%	1,771	100.00%	71.96%

病院別交渉状況



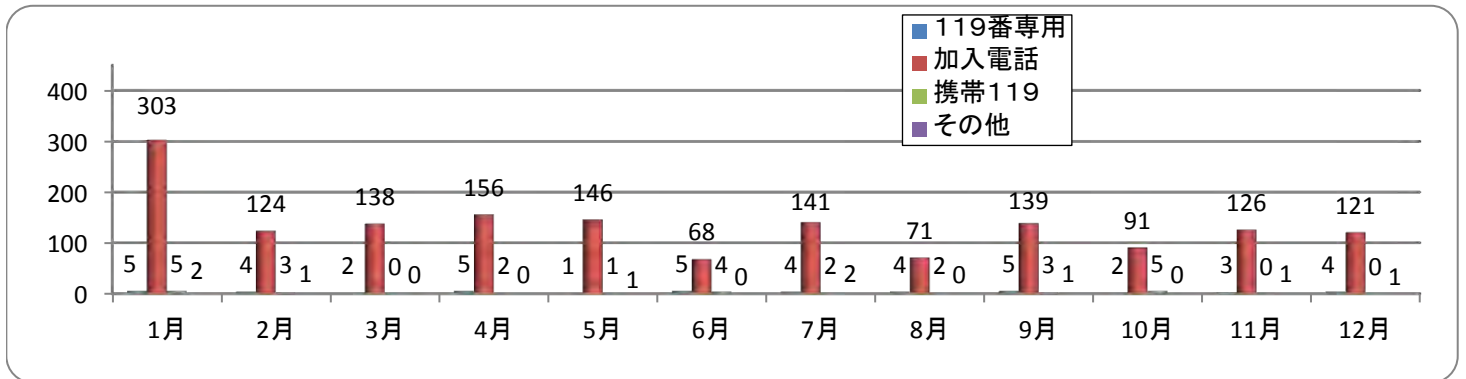
病院別収容状況



休日病院問合せ状況

(平成24年中)

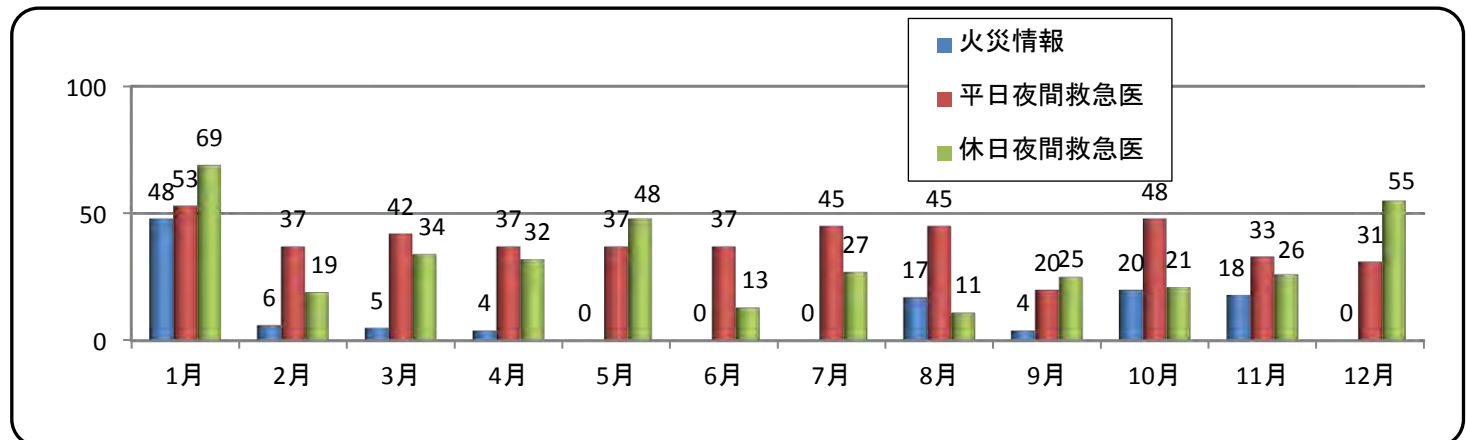
月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
119番専用	5	4	2	5	1	5	4	4	5	2	3	4	44
加入電話	303	124	138	156	146	68	141	71	139	91	126	121	1,624
携帯119	5	3		2	1	4	2	2	3	5			27
その他	2	1			1		2		1		1	1	9
合計	315	132	140	163	149	77	149	77	148	98	130	126	1,704



テレホンサービス利用状況

(平成24年中)

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
火災情報	48	6	5	4				17	4	20	18		122
平日夜間救急医	53	37	42	37	37	37	45	45	20	48	33	31	465
休日夜間救急医	69	19	34	32	48	13	27	11	25	21	26	55	380
合計	170	62	81	73	85	50	72	73	49	89	77	86	967



火災発生に伴う問合せ

(平成24年中)

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
119番専用						3		1					4
加入電話	2					3				7			12
携帯119	1					2							3
その他													0
合計	3	0	0	0	0	8	0	1	0	7	0	0	19

消防・救急業務用無線局一覧

(平成25年3月31日現在)

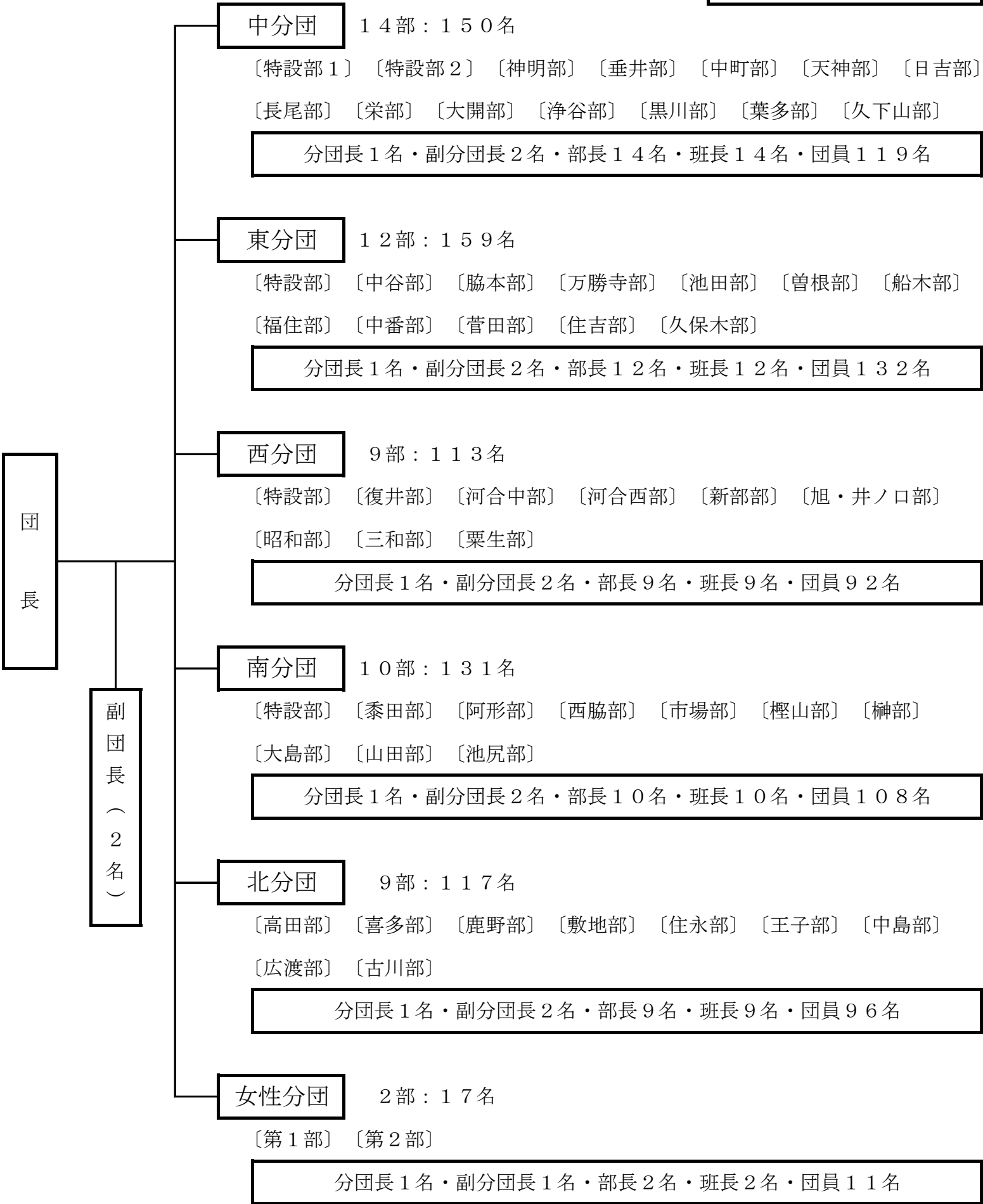
種 類	設置場所又は常 置 場 所		呼 出 名 称	消 防 波	県 内 共 通 波	全国波			防 災 波	救 急 波	空 中 線 電 力	免 許 番 号
						1	2	3				
固定局	消防本部		おのしょうほんぶ	○							10	近第75041号
基地局 2 局	消防本部		おのしょうほんぶ	○							10	近基第3463号
					○						10	
				○		○					10	
										○	10	
							○				10	
								○			10	
	南 分 署		おのしょうみなみ	○							5	近基第6037号
										○	5	
陸上移動局 (車載型) 16局	消 防 署	化学車	おのしょう1	○	○	○	○	○	○		10	近移第10040033号
		タンク車	おのしょう2	○	○	○	○	○			10	近移第48443号
		小型ポンプ付積載車	おのしょう3	○	○	○	○	○			10	近移第44791号
		スノーケル車	おのしょう4	○	○	○	○	○	○		10	近移第44788号
		救助工作車	おのしょう5	○	○	○	○	○			10	近移第98418号
		指令車	おのしょう20	○	○	○	○	○			10	近移第44794号
		貨物車	おのしょう21	○	○	○	○	○			10	近移第49499号
		指揮広報車	おのしょう22	○	○	○	○	○			10	近移第44790号
		査察車	おのしょう23	○	○	○	○	○			10	近移第10032789号
		ライオンズ車	おのしょう24	○	○	○	○	○			10	近移第10107430号
		高規格救急車	おのしょうきゅうきゅう1	○	○	○	○	○	○	○	10	近移第97157号
		高規格救急車	おのしょうきゅうきゅう2	○	○	○	○	○	○	○	10	近移第97158号
	南 分 署	タンク車	おのしょう30	○	○	○	○	○	○		10	近移第10089952号
		軽積載車(高圧ポンプ)	おのしょう31	○	○	○	○	○	○		10	近移第95380号
		水槽車(小型動力ポンプ付)	おのしょう32	○	○	○	○	○			10	近移第97540号
		高規格救急車	おのしょうきゅうきゅう3	○	○	○	○	○	○	○	10	近移第97159号
陸上移動局 (携帯型) 5W： 4局 1W：13局 合計：17局	消 防 署	化学車隊長	おのしょう101	○	○	○					5	近移第48067号
		本署1	おのしょう102	○	○	○	○	○	○		1	近移第95162号
		スノーケル車隊長	おのしょう103	○	○	○					1	近移第44795号
		化学車分隊長	おのしょう104	○	○	○	○	○			1	近移第49990号
		消防長	おのしょう105	○	○	○	○	○			1	近移第49090号
		消防署長	おのしょう106	○	○	○	○	○	○		1	近移第95161号
		本署2	おのしょう107	○	○	○	○	○			1	近移第49091号
		本署タンク車副隊長	おのしょう108	○	○	○	○	○			1	近移第49989号
		本署タンク車隊長	おのしょう109	○	○	○					5	近移第97541号
		非常災害用	おのしょう201	○	○	○					1	近移第98091号
		救助工作車隊長	おのしょう202	○	○	○	○	○			1	近移第98537号
		救助工作車副隊長	おのしょう203	○	○	○	○	○			1	近移第98538号
	南 分 署	分署タンク車隊長	おのしょう301	○	○	○					5	近移第48068号
		分署タンク車副隊長	おのしょう302	○	○	○	○	○	○		1	近移第95746号
		分署長	おのしょう303	○	○						5	近移第97401号
		水槽車隊長	おのしょう304	○	○						1	近移第97402号
		非常災害用	おのしょう305	○	○						1	近移第97403号

消防団

消防団組織

(平成25年4月1日現在)

全56部 総数690名



平成24年度消防団行事

平成24年	4月1日	消防団協力事業所表示証交付	
	4月8日	小野市消防大会	於 小野市市民会館
	5月10日	分団長会議	
	5月20日	小野市消防操法大会	於 王塚西駐車場
	6月29日	分団長会議	
	7月15日	北播磨地区消防操法大会	於 兵庫県広域防災センター
	8月18日	小野まつり警戒(18日、19日)	於 大池総合公園周辺
	9月9日	救急の日(救急医療週間)救急キャンペーン	
	9月25日	分団長会議	
	10月4日	消防表彰審査委員会	
	10月21日	ひょうご消防のつどい2012	於 神戸市
	11月9日	秋季全国火災予防運動(9日～15日)	
	12月28日	年末警戒本部巡視	於 各所
		年末警戒(28日～30日)	
平成25年	1月8日	分団長会議	
	1月20日	重要文化財防火訓練	於 浄土寺
	1月	枯草等の焼却警戒(1月～2月)	各分団
	3月1日	春季全国火災予防運動(1日～7日)	

* 消防水利(消火栓・防火水槽)点検 年2回実施 ・各部定期訓練 毎月実施

消防力の現況

(平成25年4月1日現在)

組 織		人 員	消防ポンプ自動車	軽 四 積 載 車	小型動力ポンプ
消 防 団		690	5	48	54
構 成 内 容	団 本 部	3			
	中 分 団	150	2	11	14
	東 分 団	159	1	11	12
	西 分 団	113	1	8	9
	南 分 団	131	1	9	10
	北 分 団	117		9	9
	女 性 分 団	17			

消防団員出動状況

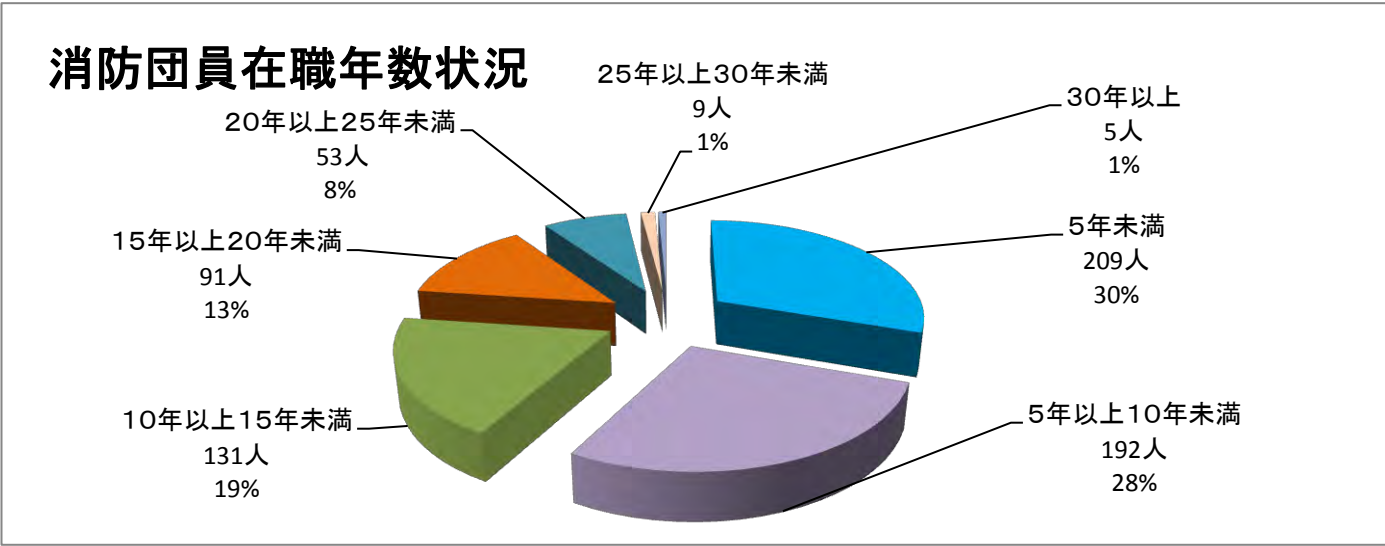
(平成24年度中)

区 分	出動種別	火 災	風 水 害 の 災 害	演 習 訓 練	特 別 警 戒	そ の 他	う い ち た ず ら の 誤 報 ・ 誤 認	合 計
出 動 回 数		8	1	456	4	111		580
前 年 出 動 回 数		16	6	177	4	92	0	295
出 動 延 人 員		251	3	5,187	1,284	6,746		13,471
前 年 出 動 延 人 員		415	242	1,791	1,310	5,511	0	9,269

消防団員の在職年数状況

(平成25年4月1日現在)

在 職 年 数	人数(うち女性)
5年未満	209 (3)
5年以上10年未満	192 (7)
10年以上15年未満	131 (7)
15年以上20年未満	91
20年以上25年未満	53
25年以上30年未満	9
30年以上	5
合 計	690



年齢別消防団員数

(平成25年4月1日現在)

階級 年齢	小 計	うち女性	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	年齢合計
18歳未満	0									
18歳	0									0
19歳	2								2	38
20歳	0									0
21歳	5								5	105
22歳	3								3	66
23歳	7								7	161
24歳	11								11	264
25歳	10	1							10	250
26歳	24						2	4	18	624
27歳	24						3	6	15	648
28歳	29	1					2	2	25	812
29歳	32						4	6	22	928
30歳	28						4	3	21	840
31歳	32						3	7	22	992
32歳	44	1					7	1	36	1,408
33歳	32						3	7	22	1,056
34歳	43						2	1	40	1,462
35歳	34						4	5	25	1,190
36歳	41						2	2	37	1,476
37歳	31						3	1	27	1,147
38歳	41					1	6	2	32	1,558
39歳	33	1					1	4	28	1,287
40歳	29	2				1	2		26	1,160
41歳	26	1				1		1	24	1,066
42歳	23					1	3	1	18	966
43歳	20	1				3	1	1	15	860
44歳	10					1			9	440
45歳	7				1				6	315
46歳	9	1				1	1	1	6	414
47歳	10	4			1	1			8	470
48歳	6				1		1		4	288
49歳	3	1							3	147
50歳	3	1			1		1		1	150
51歳	4				1				3	204
52歳	1					1				52
53歳	1								1	53
54歳	2								2	108
55歳	3	1	1	1					1	165
56歳	1				1					56
57歳	3								3	171
58歳	2								2	116
59歳	2								2	118
60歳	2	1		1					1	120
61歳	0									0
62歳	4						1	1	2	248
63歳	0									0
64歳	4								4	256
65歳以上	9								9	614
合 計	690	17	1	2	6	11	56	56	558	24,869
平 均		43.1	55.0	55.5	49.5	43.5	34.9	33.0	34.9	36.0

消防団員等公務災害発生状況

(平成24年度)

区分 災害種別	階 級 別						傷病程度					
	正・副 団長	正・副 分団長	部 長	班 長	団 員	消 防 作 業 従 事 者	一 週 間 未 満	一 週 間 ～ 二 週 間	二 週 間 ～ 一 ヶ 月	一 ヶ 月 ～ 三 ヶ 月	三 ヶ 月 以 上	死 亡
消火活動中												
救急活動中												
消防訓練中					1		1					
特別警戒中												
その他												
合 計	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0

消防団表彰状況

種 別		年度別	平成 2 0 年 度	平成 2 1 年 度	平成 2 2 年 度	平成 2 3 年 度	平成 2 4 年 度
消防庁長官	団 体						
	個 人		1	1			1
日本消防協会	団 体						
	個 人		3	3	4	4	3
日本消防協会(特別)	団 体						
	個 人				1		
兵庫県知事	団 体						
	個 人		2	2	4	2	3
兵庫県消防協会	団 体						
	個 人		14	19	15	13	15
北播消防協議会	団 体		1	1	1	1	1
	個 人		14	12	13	15	15
小野市長	個 人		7	11	8	8	7
小野市消防団長	団 体		10	10	10	10	10
	個 人		62	49	46	43	58

消防自動車の現況

《特設部別》

(平成25年3月31日現在)

種別	分 団 別	車 番	車 種	年 式	級 別	排気量	登録年月日
消自 防 ポ ン プ 車	中分団特設部	800 す 9295	日 野	平成18年	A-2	4.00	平成18年 3月 22日
		800 そ 235	トヨタ	平成24年	A-2	4.00	平成24年11月13日
	東分団特設部	88 そ 3617	トヨタ	平成 7年	A-2	3.66	平成 7年 2月 15日
	西分団特設部	800 さ 7028	日 野	平成12年	A-2	4.89	平成12年12月12日
	南分団特設部	800 す 7970	日 野	平成17年	A-2	4.00	平成17年 9月 2日

《分団別》

(平成25年3月31日現在)

種別	分団別	部 別	車 番	車 種	年 式	登録年月日
小型動力ポンプ積載車（軽四）	中分団	中 町 部	80 あ 457	三 菱	昭和62年	昭和62年11月25日
		久 下 山 部	880 あ 1227	スバル	平成20年	平成20年 9月 8日
		垂 井 部	880 あ 2568	三 菱	平成24年	平成24年 9月 27日
		葉 多 部	80 あ 1059	三 菱	平成 5年	平成 5年11月12日
		黒 川 部	80 あ 1285	スバル	平成 7年	平成 7年10月19日
		天 神 部	80 あ 1643	三 菱	平成 9年	平成 9年10月 7日
		浄 谷 部	80 あ 2909	三 菱	平成15年	平成15年 8月 28日
		栄 部	880 あ 227	スズキ	平成17年	平成17年 9月 29日
		神 明 部	880 あ 225	スズキ	平成17年	平成17年 9月 29日
		長 尾 部	800 あ 866	三 菱	平成19年	平成19年 9月 14日
		日 吉 部	880 あ 2147	三 菱	平成23年	平成23年 7月 22日
	東分団	福 住 部	800 あ 518	三 菱	平成18年	平成18年 9月 3日
		中 谷 部	880 あ 865	三 菱	平成19年	平成19年 9月 14日
		久 保 木 部	880 あ 2567	三 菱	平成24年	平成24年 9月 27日
		曾 根 部	80 あ 1466	スバル	平成 8年	平成 8年12月 5日
		中 番 部	80 あ 1785	スバル	平成10年	平成10年 7月 23日
		船 木 部	80 あ 1786	スバル	平成10年	平成10年 7月 23日
		住 吉 部	80 あ 1968	スバル	平成11年	平成11年11月18日
		菅 田 部	80 あ 1970	スバル	平成11年	平成11年11月18日
		脇 本 部	80 あ 2157	三 菱	平成12年	平成12年 8月 28日
		池 田 部	80 あ 2159	三 菱	平成12年	平成12年 8月 28日
		万 勝 寺 部	80 あ 2643	スバル	平成14年	平成14年 8月 8日
	西分団	三 和 部	80 あ 3218	スズキ	平成16年	平成16年 9月 21日
		旭・井ノ口部	880 あ 1825	三 菱	平成22年	平成22年 7月 13日
		河 合 西 部	80 あ 953	三 菱	平成 4年	平成 4年 9月 12日
		復 井 部	80 あ 954	三 菱	平成 4年	平成 4年 9月 12日
		栗 生 部	80 あ 1164	三 菱	平成 6年	平成 6年 9月 22日
		昭 和 部	80 あ 1644	三 菱	平成 9年	平成 9年10月 7日
		河 合 中 部	80 あ 2158	三 菱	平成12年	平成12年 8月 28日
		新 部 部	80 あ 2644	スバル	平成14年	平成14年 8月 8日
	南分団	山 田 部	880 あ 226	スズキ	平成17年	平成17年 9月 29日
		池 尻 部	80 あ 3219	スズキ	平成16年	平成16年 9月 21日
		黍 田 部	880 あ 1226	スバル	平成20年	平成20年 9月 8日
		檜 山 部	800 あ 519	三 菱	平成18年	平成18年 9月 3日
		榊 部	880 あ 1824	三 菱	平成22年	平成22年 7月 13日
		大 島 部	80 あ 1396	スバル	平成 8年	平成 8年 7月 16日
		市 場 部	80 あ 1395	スバル	平成 8年	平成 8年 7月 16日
		阿 形 部	80 あ 1967	スバル	平成11年	平成11年11月18日
		西 脇 部	80 あ 1969	スバル	平成11年	平成11年11月18日
	北分団	古 川 部	800 あ 1566	スバル	平成21年	平成21年 9月 11日
		高 田 部	80 あ 2910	三 菱	平成15年	平成15年 8月 28日
		敷 地 部	800 あ 1565	スバル	平成21年	平成21年 9月 11日
		喜 多 部	880 あ 2148	三 菱	平成23年	平成23年 7月 22日
		王 子 部	80 あ 820	三 菱	平成 3年	平成 3年 7月 16日
		鹿 野 部	80 あ 895	三 菱	平成 3年	平成 3年12月24日
		広 渡 部	80 あ 979	三 菱	平成 4年	平成 4年12月 6日
		中 島 部	80 あ 1165	三 菱	平成 6年	平成 6年 9月 22日
		住 永 部	80 あ 1287	スバル	平成 7年	平成 7年10月19日

小野市消防の沿革

1954年(昭和29年)

- 12月 6か町村(小野町、河合村、来住村、市場村、大部村、下東条村)の合併により、小野市が発足
同時に『小野市連合消防団』(1,375名)を組織

1956年(昭和31年)

- 4月 加東郡社町のうち、久保木及び古川部落を編入し、市街地の3分団を統合し、特設分団(分団員50名)を発足
10月 消防ポンプ自動車(A2級)を配備

1957年(昭和32年)

- 5月 消防ポンプ自動車(A2級)を配備

1960年(昭和35年)

- 4月 『小野市連合消防団』の名称を『小野市消防団』に改める。

1963年(昭和38年)

- 4月 榊分団を新設
10月 水槽付消防自動車を配備

1965年(昭和40年)

- 4月 消防本部及び消防署を設置
大開分団を新設し、団員1,414名となる。
12月 三木市加佐字草加野及び三木市細川町脇川(通称草加野)の両地区の消防行政を、小野市消防本部が受託する。

1966年(昭和41年)

- 12月 救急自動車(A級)を配備し、救急業務を開始

1968年(昭和43年)

- 4月 消防団員の定員を1,144名とする。
東部特設分団(小田)を新設し、それに伴い消防ポンプ自動車(A2級)を配備
5月 消防ポンプ自動車(BD-1型)を受納

1970年(昭和45年)

- 2月 日本消防協会から優良消防団として、表彰旗を受ける。
4月 消防団の機構を改正し、副団長13名を3名に、56分団を6分団56部に編成
11月 東分団特設部詰所及び車庫を新築

1971年(昭和46年)

- 4月 化学消防自動車(I型)を配備
6月 消防庁舎新築

1972年(昭和47年)

- 1月 西分団特設部に消防ポンプ自動車(BD-I型)を配備
- 4月 特設分団を中分団特設部(2部)に改める。
また、南分団来住部、同下来住部を新たに南分団特設部として設置、これにより消防団機構は、5分団56部となり、消防団員定員を1,060名とする。
- 11月 特設分団を中分団特設部(2部)に改める。

1973年(昭和48年)

- 10月 兵庫県危険物安全協会小野支部を改組し、新たに小野市防火協会を設立

1974年(昭和49年)

- 1月 救急自動車(B3型)を配備(更新)
- 3月 東分団特設部、小田上部、小田下部をもって新たに東分団特設部を設置
消防団機構は、5分団54部となる。

1975年(昭和50年)

- 3月 消防ポンプ自動車(A2級)を配備

1977年(昭和52年)

- 2月 水槽付消防ポンプ自動車(A2級)を配備(更新)
車庫の寄贈を受ける。
- 11月 救急自動車(RH42VB型)の寄贈を受ける。

1979年(昭和54年)

- 1月 消防本部にC級救急指令装置を設置
- 2月 サイレン吹鳴制御装置(本部に親局、市内9か所に子局)を新設
- 11月 普通貨物自動車を配備
消防ポンプ自動車(BD-I級)を受納

1980年(昭和55年)

- 3月 指令車を配備

1981年(昭和56年)

- 3月 中分団に消防ポンプ自動車(A2級)を配備(更新)
- 12月 救急車(RH45VB型)の寄贈を受ける。

1982年(昭和57年)

- 3月 消防署の車庫を増築(市役所第4庁舎)
- 10月 東分団に消防ポンプ自動車(A2級)を配備
- 12月 西分団特設部詰所及び車庫新築

1983年(昭和58年)

- 12月 東分団特設部詰所増改築

1984年(昭和59年)

- 3月 20m級屈折はしご付消防ポンプ自動車(A1級)を配備
- 4月 消防団員の定員を1,044名とする

1985年(昭和60年)

2月 化学消防自動車(Ⅱ型)を配備(更新)

1986年(昭和61年)

4月 消防本部に水防倉庫設置

5月 殺菌灯付ロッカー(救急用)の寄贈を受ける。

10月 県内共通波基地局無線設備整備

1987年(昭和62年)

6月 広報車の寄贈を受ける。

10月 救急車の寄贈を受ける。

気象観測装置整備

1988年(昭和63年)

1月 西分団に消防ポンプ自動車(BD-I型)を配備(更新)

2月 消防ポンプ自動車(CD-I型)を配備(更新)

3月 消防訓を制定

4月 指令車を配備(更新)

8月 小型動力ポンプ積載車を配備

11月 南分団に消防ポンプ自動車(CD-I型)を配備(更新)

1989年(平成元年)

1月 水槽付消防ポンプ自動車(I-A型)を配備(更新)

8月 普通貨物自動車を配備(更新)

11月 救急車(2B型)の寄贈を受ける。

12月 中分団に消防ポンプ自動車(CD-I型)を配備(更新)

1990年(平成2年)

3月 消防緊急情報システム(I型)を配置

1991年(平成3年)

3月 全国共通波(第1波)基地局設備整備
消防無線用パンザーマスト25mを新設

1992年(平成4年)

2月 南分署庁舎新築(延678.85㎡)

3月 署所端末装置及び消防無線(救急波)整備事業完了
救急自動車(2B型)の寄贈を受ける。

1993年(平成5年)

1月 河合水防倉庫新築

3月 消防庁舎改修工事完成

南分署に小型動力ポンプ付水槽車兼薬液搬送車を配備、薬液タンク庫(17.5㎡)を増築、化学消火薬剤10klを備蓄

8月 消防ポンプ自動車(CD-I型)の寄贈を受ける。

11月 中分団に消防ポンプ自動車(CD-I型)を配備(更新)

1994年(平成6年)

3月 準高規格救急車を配備

1995年(平成7年)

2月 東分団に消防ポンプ自動車(CD-I型)を配備(更新)

3月 消防緊急通信指令施設(地図等検索装置)整備事業完了
市町村波基地局消防無線設備を整備(更新)

12月 救助工作車(II型)を配備

1996年(平成8年)

12月 高規格救急自動車を配備、運用開始(準高規格救急自動車の更新)
県内共通波基地局消防無線設備を整備(更新)

1997年(平成9年)

3月 耐震性貯水槽飲料水兼用(100m³型)を整備

6月 査察車を配備

7月 指令車を配備(更新)

1998年(平成10年)

1月 全国共通波(第1、2波)基地局消防無線設備整備

3月 化学消防自動車(II型)を配備(更新)

10月 小型動力ポンプ積載車を配備(更新)
指揮広報車を配備

12月 コミュニティー消防センター(中分団特設部詰所併設)新築
南分団特設部詰所及び車庫改装

1999年(平成11年)

2月 高規格救急自動車を配備(準高規格救急自動車の更新)

4月 消防団員の定員を874名とする。

2000年(平成12年)

12月 西分団に消防ポンプ自動車(CD-I型)が配備(更新)

2001年(平成13年)

2月 高規格救急自動車を配備(準高規格救急自動車を更新)

4月 消防団女性分団が発足

9月 屈折はしご自動車(20m級)を配備(更新)

2002年(平成14年)

8月 総合気象観測装置整備(更新)

9月 消防職・団員召集システム整備

2004年(平成16年)

4月 久保木部を北分団から東分団に編成替えする。

12月 消防資機材搬送車を配備(更新)

2005年(平成17年)

2月 南分署・水槽付消防ポンプ自動車を配備(更新)

3月 下東条地域防災拠点施設(東分団特設部詰所)建設

2005年(平成17年)

9月 南分団特設部に消防ポンプ自動車(CD-I型)が配備(更新)

2006年(平成18年)

3月 中分団特設部に消防ポンプ自動車(CD-I型)を配備(更新)

2007年(平成19年)

3月 高規格救急自動車を配備(更新)
10月 小野ライオンズクラブから消防広報車の寄贈を受ける。

2008年(平成20年)

2月 消防署・水槽付消防ポンプ自動車を配備(更新)

2010年(平成22年)

2月 高規格救急自動車を配備(更新)
3月 通信指令システム更新(位置情報システム導入)
3月 消防庁舎耐震化
4月 消防団員の定員を700名とする。

2011年(平成23年)

5月 査察車を配備(更新)
10月 消防ポンプ自動車を更新し小型動力ポンプ付積載車(B2ポンプ)を配備

2012年(平成24年)

3月 高規格救急自動車を配備(更新)
4月 消防救急デジタル無線 電波伝搬調査
11月 中分団特設部に消防ポンプ自動車(CD-I型)を配備(更新)

2013年(平成25年)

1月 消防救急デジタル無線 基本・実施設計
3月 (仮称)小野市防災センター起工

消防応援協定の締結状況

(平成25年4月1日現在)

締結年月日	内 容
昭和52年2月1日	陸上自衛隊青野原駐とん地と小野・加東・加西各消防署・団との申し合わせ
平成19年3月15日	山陽自動車道消防相互応援に関する協定
平成20年3月5日	加古川市と消防相互応援に関する協定
平成23年3月14日	三木市と消防相互応援に関する協定
平成23年5月13日	北はりま消防組合と消防相互応援に関する協定
平成24年3月27日	兵庫県広域消防相互応援に関する協定

《全国統一防火標語》

消すまでは 心の警報 ONのまま

《小野市統一防火標語》

きえたかな 小さなかくにん 大きな安心

《林野火災防火標語》

山の火事 もとは小さな 火種から

《危険物安全週間推進標語》

あなたこそ 無事故を担う 司令塔



平成24年版 消防年報

発行年月日 平成25年7月

編集発行 小野市消防本部

兵庫県小野市王子町806番地の1

電 話 (0794) 63-0119

F A X (0794) 63-6699

Eメール : syobo@city.ono.hyogo.jp

小野市ホームページ : <http://www.city.ono.hyogo.jp>